



# 982

## ホイールローダ

# 技術仕様

地域により、取扱いのないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただける特定のコンフィギュレーションについては、Cat®ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
バケット.....	2
質量.....	2
運転仕様.....	2
トランスミッション.....	2
油圧システム.....	3
ブレーキ.....	3
アクスル.....	3
整備交換時の容量.....	3
キャブ.....	3
騒音.....	3
エアコンディショニングシステム.....	3
寸法.....	4
タイヤオプション.....	5
バケットフィルファクターおよび選択ガイド.....	6
運転仕様 - バケット.....	9
フォーク仕様.....	23
標準およびオプション装備品.....	32
982の環境に関する宣言.....	34
982 林業用車両仕様構成.....	35
主な特長と利点.....	35
タイヤオプション.....	37
運転仕様 - バケット.....	38

# 982ホイールローダ仕様

## エンジン

エンジンモデル	CAT® C13	
エンジン出力 (1,700 rpm時)	322 kW	432 hp
ISO 14396: 2002	438 hp (メートル)	
定格出力 (グロス) (1,700 rpm時)	325 kW	436 hp
SAE J1995:2014	442 hp (メートル単位)	
定格出力 (ネット) (1,700 rpm時)	301 kW	404 hp
ISO 9249:2007, SAE J1349:2011	409 hp (メートル)	
エンジントルク (1,200 rpm時)	2,197 N·m	1,620 lbf-ft
ISO 14396:2002		
総トルク (1,200 rpm時)	2,218 N·m	1,636 lbf-ft
SAE J1995:2014		
正味トルク (1,100 rpm時)	2,054 N·m	1,515 lbf-ft
ISO 9249:2007, SAE J1349:2011		
内径	130 mm	5.12 in
行程	157 mm	6.18 in
総行程容積 (排気量)	12.5 L	763 in <sup>3</sup>

- CATエンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国Stage V、中国オフロードStage IV、日本オフロード法2014年排出ガス基準に適合しています。
- 表示されている正味出力は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、後処理装置が装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
- アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、低炭素強度燃料\*\*を混合したULSDを使用\*する必要があります。

- 20%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル) \*\*\*
- 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (Gas-To-Liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、「Caterpillar推奨の機械油水類」(SEBU6250)を参照してください。

- \* Caterpillar製エンジンはこれらの代替燃料と互換性がありますが、一部の地域では使用が許可されていない場合があります。
- \*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。
- \*\*\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます (混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

## バケット

バケット容量	4.8 ~ 17.2 m <sup>3</sup>	6.25 ~ 22.5 yd <sup>3</sup>
--------	---------------------------	-----------------------------

## 質量

運転質量	35,510 kg	78,264 lb
------	-----------	-----------

- 質量は、Bridgestone 875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、標準のカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link™、オープンディファレンシャルアクスル (フロント/リア)、セカンダリスティアリング、騒音低減、およびBOCE付き6.1 m<sup>3</sup> (8.0 yd<sup>3</sup>) ゼネラルパーパスバケットを装備した車両仕様構成の場合のものです。

## 運転仕様

静止転倒荷重 - 40°フルターン時		
タイヤたわみあり	21,110 kg	46,526 lb
タイヤたわみなし	22,418 kg	49,410 lb
掘削力	262 kN	59,060 lbf

- 「質量」の項で定義した車両仕様の場合。
- ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

## トランスミッション

前進1速	6.2 km/h	3.9 mph
前進2速	11.9 km/h	7.4 mph
前進3速	21.1 km/h	13.1 mph
前進4速	37.5 km/h	23.3 mph
後進1速	7.0 km/h	4.3 mph
後進2速	13.6 km/h	8.5 mph
後進3速	24.1 km/h	15 mph
後進4速	39.5 km/h	24.5 mph

- 回転半径が914 mm (36 in) の標準L4タイヤが装着された標準車両で、バケットが空のときの最高走行速度。

## 油圧システム

作業装置ポンプタイプ	可変容量ピストン、ロードセンシング	
------------	-------------------	--

## 作業装置システム

最大ポンプ出力(2,250 rpm時)	449 L/分	119 gal/分
最大動作圧力	34,300 kPa	4,975 psi
オプションの第3機能最大流量	240 L/分	63 gal/分
ワークツールにおけるオプションの第3機能最大圧力	20,684 kPa	3,000 psi

## 定格ペイロードでの油圧サイクルタイム:

運搬位置からの上げ	5.3秒
ダンプ(最大上げ時)	1.7秒
下げ、空け、浮き下げ	3.1秒
合計	10.1秒

## ブレーキ

ブレーキ	ブレーキはISO 3450:2011基準に適合
------	-------------------------

## アクスル

フロント	固定、オープンディファレンシャル
リア	オシレーティング、オープンディファレンシャル

## 整備交換時の容量

燃料タンク	426 L	112.5 gal
尿素水タンク	21 L	5.5 gal
冷却系統	52 L	13.7 gal
クランクケース	37 L	9.8 gal
トランスミッション	77 L	20.3 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - フロント	92 L	24.3 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - リア	92 L	24.3 gal
作動油タンク	153 L	40.4 gal

## キャブ

ROPS/FOPS	ROPS/FOPSはISO 3471:2008およびISO 3449:2005 Level II規格に適合
-----------	---

## 騒音性能

オペレータ音圧レベル(ISO 6396:2008)	72 dB (A)
外部音響出力レベル(ISO 6395:2008)	112 dB (A)
オペレータ音圧レベル(ISO 6396:2008) *	72 dB (A)
外部音響出力レベル(ISO 6395:2008) **	109 dB (A)

\*EU指令およびイギリス指令の採用国を含む

\*\*EU騒音指令2000/14/ECおよびイギリス騒音規制2001 No. 1701

## エアコンシステム

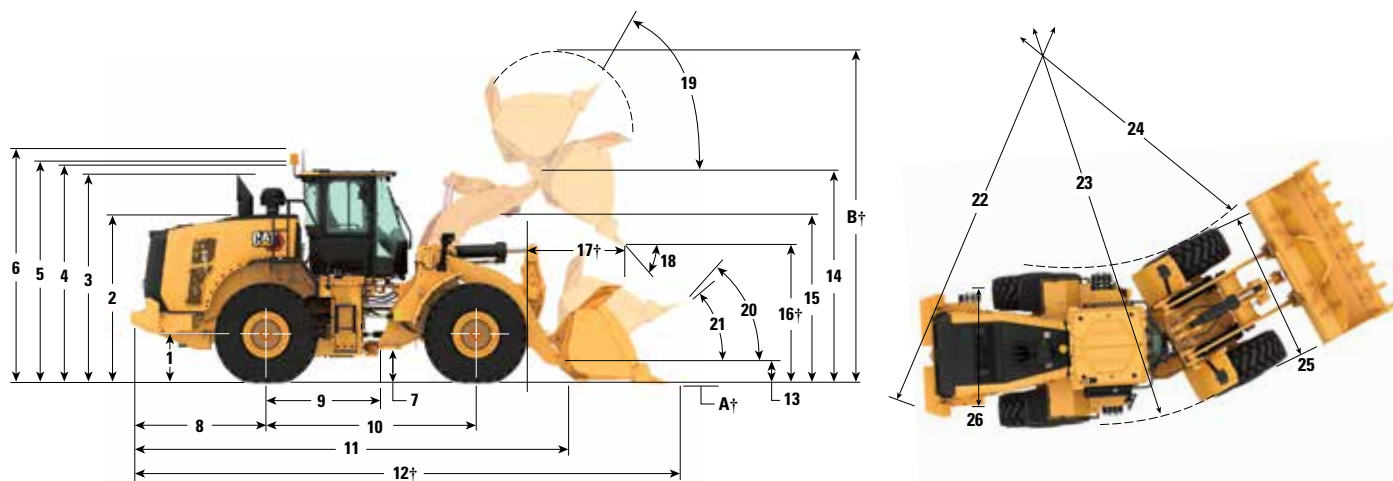
当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a(地球温暖化係数=1,430)を使用した場合、システムには1,600 kg(3.5 lb)の冷媒、つまり2.288メートルトン(2,522トン)のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。
- R1234yf(地球温暖化係数=0.501)を使用する場合、システムには1,389 kg(3.1 lb)の冷媒、つまり0.001メートルトン(0.001トン)のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。

# 982ホイールローダ仕様

## 寸法

寸法はすべて概算値です。



	標準リフト		ハイリフト	
	mm	ft in	mm	ft in
1 アクスル中心線までの高さ	871 mm	2 ft 10 in	871 mm	2 ft 10 in
2 フード最上部までの高さ	3,036 mm	10 ft 0 in	3,036 mm	10 ft 0 in
3 全高(マフラ上端まで)	3,736 mm	12 ft 4 in	3,736 mm	12 ft 4 in
4 ROPS頂部までの高さ	3,801 mm	12 ft 6 in	3,801 mm	12 ft 6 in
5 Product Link (プロダクトリンク) アンテナ最上部までの高さ	3,807 mm	12 ft 6 in	3,807 mm	12 ft 6 in
6 黄色回転灯最上部までの高さ	4,080 mm	13 ft 5 in	4,080 mm	13 ft 5 in
7 最低地上高	428 mm	1 ft 4 in	428 mm	1 ft 4 in
8 リアアクスルの中心線からカウンタウエイトの端まで	2,729 mm	9 ft 0 in	2,843 mm	9 ft 4 in
9 リアアクスルの中心線からヒッチまで	1,900 mm	6 ft 3 in	1,900 mm	6 ft 3 in
10 ホイールベース	3,800 mm	12 ft 6 in	3,800 mm	12 ft 6 in
11 全長(バケットなし)	8,597 mm	28 ft 3 in	9,104 mm	29 ft 11 in
12 輸送時長さ(バケット地上時)*†	10,184 mm	33 ft 5 in	10,692 mm	35 ft 1 in
13 ヒンジピン高さ(運搬時高さ)	791 mm	2 ft 7 in	896 mm	2 ft 11 in
14 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	4,741 mm	15 ft 6 in	5,150 mm	16 ft 10 in
15 リフトアームクリアランス(最大リフト時)	3,902 mm	12 ft 9 in	4,069 mm	13 ft 4 in
16 ダンプングクリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)*†	3,362 mm	11 ft 0 in	3,771 mm	12 ft 4 in
17 ダンプングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)*†	1,569 mm	5 ft 1 in	1,631 mm	5 ft 4 in
18 ダンプ角度(最大リフトおよびダンプ時(停止時))*	50°		50°	
19 ラックバック角度(最大リフト時)*	57°		56°	
20 ラックバック角度(運搬姿勢時高さ)*	48°		49°	
21 ラックバック角度(地上時)*	39°		40°	
22 最小旋回半径(カウンタウエイト端)	13,938 mm	45 ft 9 in	13,976 mm	45 ft 11 in
23 最小旋回半径(最外輪外側)	13,911 mm	45 ft 8 in	13,911 mm	45 ft 8 in
24 最小旋回半径(内輪内側)	6,970 mm	22 ft 11 in	6,970 mm	22 ft 11 in
25 車両全幅(積荷なし)	3,456 mm	11 ft 5 in	3,456 mm	11 ft 5 in
車両全幅(積載時)	3,471 mm	11 ft 5 in	3,471 mm	11 ft 5 in
26 トレッド幅	2,540 mm	8 ft 4 in	2,540 mm	8 ft 4 in

†寸法は運転仕様のチャートに一覧で掲載しています。

高さおよびタイヤに関連するすべての寸法は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤを装着した場合の寸法です(その他のタイヤについては、タイヤオプションチャートを参照)。「車両全幅」は、タイヤ膨張分を含むタイヤ膨らみ幅の寸法です。

•寸法はすべて、BOCE付き6.1 m<sup>3</sup> (8.0 yd<sup>3</sup>) ゼネラルパーパスバケットおよびブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ装着時の概算値です(その他のバケットについては運転仕様の参照)。

## タイヤオプション

タイヤブランド	ブリヂストン	ブリヂストン	ミシュラン	ブリヂストン	Maxam	ミシュラン
タイヤサイズ	875/65R29	875/65R29	875/65R29	33/65R29	875/65R29	875/65R29
トレッドタイプ	L-4	L-3	L-3	L-5	L-4	L5
トレッドパターン	VLTS	VTS	XHA2	VSDL	MS405DX	XTRA POWER
車両全幅 – 最大 (積荷なし) *	3,456 mm 11 ft 5 in	3,455 mm 11 ft 5 in	3,496 mm 11 ft 6 in	3,440 mm 11 ft 4 in	3,474 mm 11 ft 5 in	3,452 mm 11 ft 4 in
車両全幅 – 最大 (積荷あり) *	3,471 mm 11 ft 5 in	3,464 mm 11 ft 5 in	3,491 mm 11 ft 6 in	3,457 mm 11 ft 5 in	3,486 mm 11 ft 6 in	3,470 mm 11 ft 5 in
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		-3 mm -0.1 in	-13 mm -0.5 in	37 mm 1.5 in	-19 mm -0.7 in	10 mm 0.4 in
水平リーチの変化		2 mm 0.1 in	-1 mm 0 in	-30 mm -1.2 in	0 mm 0 in	-20 mm -0.8 in
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		-7 mm -0.3 in	20 mm 0.8 in	-13 mm -0.5 in	16 mm 0.6 in	0 mm 0 in
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		7 mm 0.3 in	-20 mm -0.8 in	13 mm 0.5 in	-16 mm -0.6 in	0 mm 0 in
運転質量の変化 (バラストなし)		-76 kg -168 lb	-356 kg -785 lb	1,240 kg 2,734 lb	60 kg 132 lb	564 kg 1,244 lb
静止転倒荷重の変化 – 直進時		-50 kg -111 lb	-236 kg -520 lb	822 kg 1,811 lb	40 kg 88 lb	374 kg 824 lb
静止転倒荷重の変化 – アーティキュレート時		-44 kg -97 lb	-206 kg -454 lb	718 kg 1,583 lb	35 kg 77 lb	326 kg 720 lb
リアアクスルオシレーション角度	±13 °	±13 °	±13 °	±13 °	±13 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	571 mm 1 ft 10 in	571 mm 1 ft 10 in	571 mm 1 ft 10 in	571 mm 1 ft 10 in	571 mm 1 ft 10 in	571 mm 1 ft 10 in

\*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

# 982ホイールローダ仕様

## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスピルガードが特長で、従来製品またはCat以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター(%)*	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。

取扱マテリアル密度	kg/m <sup>3</sup>	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
標準リンケージ ピンオン式	ゼネラル パーパス/ フラット フロア	6.1 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )						7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )					6.1 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )				
	6.4 m <sup>3</sup> (8.25 yd <sup>3</sup> )						7.4 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )						6.4 m <sup>3</sup> (8.25 yd <sup>3</sup> )				
	7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )					8.1 m <sup>3</sup> (10.5 yd <sup>3</sup> )				7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )							
	7.5 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )			8.6 m <sup>3</sup> (11.25 yd <sup>3</sup> )					7.5 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )								
ハイリフト ピンオン式	ゼネラル パーパス/ フラット フロア	6.1 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )						7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )					6.1 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )				
	6.4 m <sup>3</sup> (8.25 yd <sup>3</sup> )						7.4 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )						6.4 m <sup>3</sup> (8.25 yd <sup>3</sup> )				
	7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )			8.1 m <sup>3</sup> (10.5 yd <sup>3</sup> )					7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )								
	7.5 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )			8.6 m <sup>3</sup> (11.25 yd <sup>3</sup> )					7.5 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )								
アグリゲイトハンドラ ピンオン式	ゼネラル パーパス/ フラット フロア	6.1 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )							7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )					6.1 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )			
	6.4 m <sup>3</sup> (8.25 yd <sup>3</sup> )								7.4 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )					6.4 m <sup>3</sup> (8.25 yd <sup>3</sup> )			
	7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )							8.1 m <sup>3</sup> (10.5 yd <sup>3</sup> )						7 m <sup>3</sup> (9.25 yd <sup>3</sup> )			
	7.5 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )					8.6 m <sup>3</sup> (11.25 yd <sup>3</sup> )							7.5 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )				
	8.2 m <sup>3</sup> (10.75 yd <sup>3</sup> )					9.4 m <sup>3</sup> (12.25 yd <sup>3</sup> )							8.2 m <sup>3</sup> (10.75 yd <sup>3</sup> )				
取扱マテリアル密度	lb/yd <sup>3</sup>	1,517	1,685	1,854	2,022	2,191	2,359	2,528	2,696	2,865	3,033	3,202	3,370	3,539	3,707	3,876	4,044
バケットフィルファクター 115 % 110 % 105 % 100 % 95 %																	

注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。


## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスピルガードが特長で、従来製品またはCat以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。

取扱マテリアル密度		kg/m <sup>3</sup>	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100		
標準リンクージ	ビンオン式	ロック、スベード													5.9 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )							4.9 m <sup>3</sup> (6.25 yd <sup>3</sup> )	
			5.1 m <sup>3</sup> (6.75 yd <sup>3</sup> )																				
	石炭	5.6 m <sup>3</sup> (7.25 yd <sup>3</sup> )												8.5 m <sup>3</sup> (6.44 yd <sup>3</sup> )								5.3 m <sup>3</sup> (7 yd <sup>3</sup> )	
	廃棄物処理	8.8 m <sup>3</sup> (11.5 yd <sup>3</sup> )							10.1 m <sup>3</sup> (13.25 yd <sup>3</sup> )														8.8 m <sup>3</sup> (11.5 yd <sup>3</sup> )
	ウッドチップ	10.2 m <sup>3</sup> (13.25 yd <sup>3</sup> )								11.7 m <sup>3</sup> (15.25 yd <sup>3</sup> )													10.2 m <sup>3</sup> (13.25 yd <sup>3</sup> )
ハイリフト	ビンオン式	岩石	12 m <sup>3</sup> (15.75 yd <sup>3</sup> )																				13.8 m <sup>3</sup> (18 yd <sup>3</sup> )
			17.2 m <sup>3</sup> (22.5 yd <sup>3</sup> )																				12 m <sup>3</sup> (15.75 yd <sup>3</sup> )
	石炭	19.8 m <sup>3</sup> (25.75 yd <sup>3</sup> )																					17.2 m <sup>3</sup> (22.5 yd <sup>3</sup> )
	廃棄物処理	5.4 m <sup>3</sup> (7 yd <sup>3</sup> )																					6.2 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )
	ウッドチップ	8.8 m <sup>3</sup> (11.5 yd <sup>3</sup> )																					7.4 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )
アグリゲイトハンドラ	ビンオン式	岩石	10 m <sup>3</sup> (13.25 yd <sup>3</sup> )																				11.7 m <sup>3</sup> (15.25 yd <sup>3</sup> )
			8.8 m <sup>3</sup> (11.5 yd <sup>3</sup> )																				10.2 m <sup>3</sup> (13.25 yd <sup>3</sup> )
	石炭	19.8 m <sup>3</sup> (25.75 yd <sup>3</sup> )																					17.2 m <sup>3</sup> (22.5 yd <sup>3</sup> )
	廃棄物処理	5.4 m <sup>3</sup> (7 yd <sup>3</sup> )																					6.2 m <sup>3</sup> (8 yd <sup>3</sup> )
	ウッドチップ	8.8 m <sup>3</sup> (11.5 yd <sup>3</sup> )																					7.4 m <sup>3</sup> (9.75 yd <sup>3</sup> )
取扱マテリアル密度	lb/yd <sup>3</sup>	506	674	843	1,011	1,180	1,348	1,517	1,685	1,854	2,022	2,191	2,359	2,528	2,696	2,865	3,033	3,202	3,370	3,539			
バケットフィルファクター 115 % 110 % 105 % 100 % 95 % 																							

注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

# 982ホイールローダ仕様


## バケットフィルファクターおよび選択ガイド

バケットのサイズは、材料密度と想定されるフィルファクターに基づいて選択する必要があります。Catパフォーマンスシリーズのバケットでは、長いフロア、広いバケット開口部、拡大された荷の保持角度、丸みをつけたサイドボード、一体型のスピルガードが特長で、従来製品またはCat以外のバケットよりもフィルファクターが大幅に改善されています。そのため、このバケットが実際に積込できる容量は、定格容量を上回ることがあります。

ルーズマテリアル		フィルファクター (%) *	取扱マテリアル密度
土/粘土		115	1.5~1.7
砂および砂利		115	1.5~1.7
アグリゲート:	25~76 mm (1~3 in)	110	1.6~1.7
	19 mm (0.75 in) 以下	105	1.8
岩石用:	76 mm (3 in) 以上	100	1.6

\*ISO 7546:1983定格容量に対する比率。

注記: 達成できるフィルファクターは、材料が洗浄されているかどうかによっても異なります。

取扱マテリアル密度	kg/m <sup>3</sup>	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100		
標準リンケージ	6 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )													6.9 m <sup>3</sup> (9 yd <sup>3</sup> )							6 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )	
	6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )											7.7 m <sup>3</sup> (10 yd <sup>3</sup> )									6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )	
ハイリフト フックオン	6 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )													6.9 m <sup>3</sup> (9 yd <sup>3</sup> )							6 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )	
	6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )										7.7 m <sup>3</sup> (10 yd <sup>3</sup> )										6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )	
アグリゲイトハンドラ	6 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )													6.9 m <sup>3</sup> (9 yd <sup>3</sup> )							6 m <sup>3</sup> (7.75 yd <sup>3</sup> )	
	6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )												7.7 m <sup>3</sup> (10 yd <sup>3</sup> )								6.7 m <sup>3</sup> (8.75 yd <sup>3</sup> )	
標準リンケージ フックオン	ロック、ス ペード	4.9 m <sup>3</sup> (6.5 yd <sup>3</sup> )												5.6 m <sup>3</sup> (7.25 yd <sup>3</sup> )							4.7 m <sup>3</sup> (6 yd <sup>3</sup> )	
	ウッドチップ	16.7 m <sup>3</sup> (21.75 yd <sup>3</sup> )	19.2 m <sup>3</sup> (25 yd <sup>3</sup> )																			16.7 m <sup>3</sup> (21.75 yd <sup>3</sup> )
ハイリフト フックオン	ロック、ス ペード	4.9 m <sup>3</sup> (6.5 yd <sup>3</sup> )												5.6 m <sup>3</sup> (7.25 yd <sup>3</sup> )							4.7 m <sup>3</sup> (6 yd <sup>3</sup> )	
	ウッドチップ	16.7 m <sup>3</sup> (21.75 yd <sup>3</sup> )	19.2 m <sup>3</sup> (25 yd <sup>3</sup> )																			16.7 m <sup>3</sup> (21.75 yd <sup>3</sup> )
アグリゲイトハンドラ フックオン	ウッドチップ	16.7 m <sup>3</sup> (21.75 yd <sup>3</sup> )	19.2 m <sup>3</sup> (25 yd <sup>3</sup> )																			16.7 m <sup>3</sup> (21.75 yd <sup>3</sup> )
	取扱マテリアル密度	lb/yd <sup>3</sup>	506	674	843	1,011	1,180	1,348	1,517	1,685	1,854	2,022	2,191	2,359	2,528	2,696	2,865	3,033	3,202	3,370	3,539	
バケットフィルファクター 115 % 110 % 105 % 100 % 95 % 																						

注記: すべてのバケットにボルトオンエッジが示されています。

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ	標準リンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン			ゼネラルパーパス – ピンオン式 – 摩耗			
エッジのタイプ		ボルトオン カッティング エッジ	ツースとセグ メント	ボルトオン カッティング エッジ	ツースとセグ メント	ボルトオン カッティング エッジ	ツースとセグ メント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.10	6.10	6.40	6.40	7.00	7.00
	yd <sup>3</sup>	8.00	8.00	8.25	8.25	9.25	9.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	6.70	6.70	7.00	7.00	7.70	7.70
	yd <sup>3</sup>	8.75	8.75	9.25	9.25	10.00	10.00
幅	mm	3,602	3,665	3,602	3,665	3,602	3,665
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,362	3,194	3,325	3,156	3,275	3,106
	ft/in	11 ft 0 in	10 ft 5 in	10 ft 10 in	10 ft 4 in	10 ft 8 in	10 ft 2 in
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,569	1,703	1,602	1,735	1,644	1,776
	ft/in	5 ft 1 in	5 ft 7 in	5 ft 3 in	5 ft 8 in	5 ft 4 in	5 ft 9 in
リーチ(リフトアーム水平、 バケツ水平時)	mm	3,257	3,468	3,307	3,518	3,374	3,585
	ft/in	10 ft 8 in	11 ft 4 in	10 ft 10 in	11 ft 6 in	11 ft 0 in	11 ft 9 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	119	119	119	119
	in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in
12† 全長	mm	10,184	10,419	10,234	10,469	10,301	10,536
	ft/in	33 ft 5 in	34 ft 3 in	33 ft 7 in	34 ft 5 in	33 ft 10 in	34 ft 7 in
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	6,590	6,590	6,639	6,639	6,706	6,706
	ft/in	21 ft 8 in	21 ft 8 in	21 ft 10 in	21 ft 10 in	22 ft 0 in	22 ft 0 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	7,885	7,993	7,900	8,009	7,921	8,030
	ft/in	25 ft 11 in	26 ft 3 in	26 ft 0 in	26 ft 4 in	26 ft 0 in	26 ft 5 in
静止転倒荷重(直進時) (ISO)*	kg	24,782	24,683	24,573	24,474	24,339	24,239
	lb	54,619	54,401	54,160	53,941	53,643	53,422
静止転倒荷重(直進時) (タイヤたわみなし)*	kg	26,088	25,989	25,888	25,788	25,661	25,560
	lb	57,500	57,280	57,058	56,837	56,559	56,336
静止転倒荷重(アーティキュレート時) (ISO)*	kg	21,110	21,011	20,910	20,810	20,685	20,585
	lb	46,526	46,308	46,086	45,867	45,590	45,370
静止転倒荷重(アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	22,418	22,318	22,226	22,126	22,009	21,908
	lb	49,410	49,191	48,987	48,766	48,509	48,286
掘削力(§)	kN	262	262	253	253	242	242
	lbf	59,060	58,913	57,055	56,907	54,561	54,413
運転質量*	kg	35,510	35,582	35,641	35,713	35,782	35,854
	lb	78,264	78,423	78,552	78,712	78,863	79,023

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§)SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§)仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 982ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケット (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケットタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式 - 摩耗		ゼネラルパーパス - ピンオン - HD		
エッジのタイプ	ボルトオンカッティング エッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティング エッジ	ツースとセグメント	
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	7.50	7.50	7.00	7.00
	yd <sup>3</sup>	9.75	9.75	9.25	9.25
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	8.30	8.30	7.70	7.70
	yd <sup>3</sup>	10.75	10.75	10.00	10.00
幅	mm	3,602	3,665	3,646	3,709
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 11 in	12 ft 2 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,224	3,055	3,282	3,113
	ft/in	10 ft 6 in	10 ft 0 in	10 ft 9 in	10 ft 2 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,689	1,820	1,652	1,785
	ft/in	5 ft 6 in	5 ft 11 in	5 ft 5 in	5 ft 10 in
リーチ (リフトアーム水平、バケット水 平時)	mm	3,442	3,653	3,375	3,586
	ft/in	11 ft 3 in	11 ft 11 in	11 ft 0 in	11 ft 9 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	109	109
	in	4.6 in	4.6 in	4.2 in	4.2 in
12† 全長	mm	10,369	10,604	10,296	10,531
	ft/in	34 ft 1 in	34 ft 10 in	33 ft 10 in	34 ft 7 in
B† 全高 (バケット最大リフト時)	mm	6,773	6,773	6,706	6,706
	ft/in	22 ft 3 in	22 ft 3 in	22 ft 0 in	22 ft 0 in
ローダ最小旋回半径 (バケットを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,943	8,052	7,937	8,046
	ft/in	26 ft 1 in	26 ft 5 in	26 ft 1 in	26 ft 5 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO)*	kg	24,134	24,033	24,453	24,353
	lb	53,192	52,970	53,896	53,675
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし)*	kg	25,465	25,363	25,777	25,676
	lb	56,124	55,900	56,812	56,590
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO)*	kg	20,491	20,390	20,795	20,695
	lb	45,163	44,940	45,833	45,612
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	21,823	21,721	22,119	22,018
	lb	48,097	47,873	48,751	48,529
掘削力 (§)	kN	232	231	243	242
	lbf	52,243	52,094	54,616	54,473
運転質量*	kg	35,888	35,960	35,634	35,706
	lb	79,097	79,256	78,537	78,696

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケットの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケットもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	標準リンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion™			ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion – 耐高摩耗仕様	
	エッジのタイプ	ボルトオンカッティング エッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティング エッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.70	6.70
	yd <sup>3</sup>	7.75	7.75	8.75	8.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	6.60	6.60	7.40	7.40
	yd <sup>3</sup>	8.75	8.75	9.75	9.75
幅	mm	3,602	3,698	3,602	3,698
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 1 in	11 ft 9 in	12 ft 1 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,247	3,059	3,168	2,979
	ft/in	10 ft 7 in	10 ft 0 in	10 ft 4 in	9 ft 9 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,695	1,853	1,760	1,916
	ft/in	5 ft 6 in	6 ft 0 in	5 ft 9 in	6 ft 3 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,426	3,668	3,530	3,772
	ft/in	11 ft 2 in	12 ft 0 in	11 ft 6 in	12 ft 4 in
A† 掘削深さ	mm	129	129	129	129
	in	5.1 in	5.1 in	5.1 in	5.1 in
12† 全長	mm	10,360	10,626	10,464	10,730
	ft/in	34 ft 0 in	34 ft 11 in	34 ft 4 in	35 ft 3 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,658	6,658	6,756	6,756
	ft/in	21 ft 11 in	21 ft 11 in	22 ft 2 in	22 ft 2 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,937	8,074	7,971	8,109
	ft/in	26 ft 1 in	26 ft 6 in	26 ft 2 in	26 ft 8 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO)*	kg	22,637	22,547	22,277	22,188
	lb	49,893	49,693	49,099	48,903
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし)*	kg	23,884	23,793	23,533	23,444
	lb	52,641	52,439	51,868	51,670
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO)*	kg	19,116	19,025	18,770	18,681
	lb	42,133	41,932	41,370	41,173
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	20,368	20,277	20,031	19,942
	lb	44,892	44,690	44,150	43,952
掘削力 (§)	kN	232	232	218	217
	lbf	52,324	52,164	48,982	48,825
運転質量*	kg	36,606	36,671	36,834	36,896
	lb	80,678	80,821	81,181	81,317

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。



## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ		標準リンケージ	
バケツタイプ		ロック、スピード – ピンオン式 – HD***	
エッジのタイプ		ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	5.40	5.80
	yd <sup>3</sup>	7.00	7.50
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	5.90	6.40
	yd <sup>3</sup>	7.75	8.25
幅	mm	3,644	3,663
	ft/in	11 ft 11 in	12 ft 0 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,150	3,139
	ft/in	10 ft 4 in	10 ft 3 in
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,874	1,908
	ft/in	6 ft 1 in	6 ft 3 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,637	3,670
	ft/in	11 ft 11 in	12 ft 0 in
A† 掘削深さ	mm	79	70
	in	3.1 in	2.7 in
12† 全長	mm	10,582	10,607
	ft/in	34 ft 9 in	34 ft 10 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,587	6,622
	ft/in	21 ft 8 in	21 ft 9 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	8,040	8,054
	ft/in	26 ft 5 in	26 ft 6 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO) *	kg	25,141	24,562
	lb	55,412	54,136
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし) *	kg	26,508	25,933
	lb	58,424	57,157
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO) *	kg	21,336	20,758
	lb	47,026	45,751
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし) *	kg	22,705	22,131
	lb	50,043	48,777
掘削力 (§)	kN	233	227
	lbf	52,561	51,096
運転質量*	kg	37,331	37,869
	lb	82,276	83,464

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2 %検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 982ホイールローダ仕様

## 運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式			ゼネラルパーパス - ピンオン式 - 摩耗			
	エッジのタイプ	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント
容量 - 定格	m <sup>3</sup>	6.10	6.10	6.40	6.40	7.00	7.00
	yd <sup>3</sup>	8.00	8.00	8.25	8.25	9.25	9.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	6.70	6.70	7.00	7.00	7.70	7.70
	yd <sup>3</sup>	8.75	8.75	9.25	9.25	10.00	10.00
幅	mm	3,602	3,665	3,602	3,665	3,602	3,665
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,771	3,603	3,734	3,565	3,684	3,515
	ft/in	12 ft 4 in	11 ft 9 in	12 ft 3 in	11 ft 8 in	12 ft 1 in	11 ft 6 in
17† ダンプ・リーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,631	1,764	1,663	1,796	1,706	1,838
	ft/in	5 ft 4 in	5 ft 9 in	5 ft 5 in	5 ft 10 in	5 ft 7 in	6 ft 0 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,597	3,809	3,647	3,859	3,714	3,926
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 5 in	11 ft 11 in	12 ft 7 in	12 ft 2 in	12 ft 10 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	119	119	119	119
	in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in
12† 全長	mm	10,692	10,924	10,742	10,974	10,809	11,041
	ft/in	35 ft 1 in	35 ft 11 in	35 ft 3 in	36 ft 1 in	35 ft 6 in	36 ft 3 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,981	6,981	7,048	7,048	7,115	7,115
	ft/in	22 ft 11 in	22 ft 11 in	23 ft 2 in	23 ft 2 in	23 ft 5 in	23 ft 5 in
ローダ最小回転半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	8,066	8,181	8,082	8,198	8,104	8,220
	ft/in	26 ft 6 in	26 ft 11 in	26 ft 7 in	26 ft 11 in	26 ft 8 in	27 ft 0 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO)*	kg	22,495	22,399	22,386	22,289	22,165	22,068
	lb	49,580	49,369	49,339	49,126	48,853	48,638
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし)*	kg	23,582	23,486	23,473	23,376	23,259	23,162
	lb	51,976	51,764	51,735	51,521	51,264	51,049
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO)*	kg	19,016	18,920	18,906	18,809	18,694	18,597
	lb	41,912	41,700	41,670	41,456	41,202	40,988
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	20,123	20,027	20,014	19,917	19,809	19,711
	lb	44,352	44,140	44,111	43,897	43,659	43,443
掘削力 (§)	kN	252	252	244	243	233	233
	lbf	56,827	56,707	54,909	54,788	52,499	52,377
運転質量*	kg	36,633	36,705	36,731	36,803	36,872	36,944
	lb	80,738	80,897	80,954	81,113	81,265	81,424

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式 - 摩耗		ゼネラルパーパス - ピンオン - HD		
エッジのタイプ	ボルトオンカッティング エッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティング エッジ	ツースとセグメント	
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	7.50	7.50	7.00	7.00
	yd <sup>3</sup>	9.75	9.75	9.25	9.25
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	8.30	8.30	7.70	7.70
	yd <sup>3</sup>	10.75	10.75	10.00	10.00
幅	mm	3,602	3,665	3,646	3,709
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 11 in	12 ft 2 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,633	3,464	3,691	3,522
	ft/in	11 ft 11 in	11 ft 4 in	12 ft 1 in	11 ft 6 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,750	1,881	1,714	1,846
	ft/in	5 ft 8 in	6 ft 2 in	5 ft 7 in	6 ft 0 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,782	3,994	3,715	3,927
	ft/in	12 ft 4 in	13 ft 1 in	12 ft 2 in	12 ft 10 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	109	109
	in	4.6 in	4.6 in	4.3 in	4.3 in
12† 全長	mm	10,877	11,109	10,804	11,037
	ft/in	35 ft 9 in	36 ft 6 in	35 ft 6 in	36 ft 3 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	7,182	7,182	7,115	7,115
	ft/in	23 ft 7 in	23 ft 7 in	23 ft 5 in	23 ft 5 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	8,127	8,243	8,119	8,235
	ft/in	26 ft 8 in	27 ft 1 in	26 ft 8 in	27 ft 1 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO)*	kg	21,975	21,878	22,281	22,184
	lb	48,434	48,219	49,108	48,894
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし)*	kg	23,076	22,978	23,375	23,278
	lb	50,861	50,644	51,520	51,304
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO)*	kg	18,513	18,415	18,806	18,709
	lb	40,804	40,588	41,449	41,235
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	19,634	19,536	19,920	19,822
	lb	43,275	43,058	43,905	43,689
掘削力 (§)	kN	223	223	233	233
	lbf	50,259	50,135	52,549	52,430
運転質量*	kg	36,978	37,050	36,724	36,796
	lb	81,498	81,658	80,938	81,098

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 982ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ				
	バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion			ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion – 耐高摩耗仕様
エッジのタイプ		ボルトオンカッティング グエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティング グエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.70	6.70
	yd <sup>3</sup>	7.75	7.75	8.75	8.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	6.60	6.60	7.40	7.40
	yd <sup>3</sup>	8.75	8.75	9.75	9.75
幅	mm	3,602	3,698	3,602	3,698
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 1 in	11 ft 9 in	12 ft 1 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,656	3,468	3,577	3,388
	ft/in	11 ft 11 in	11 ft 4 in	11 ft 8 in	11 ft 1 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,756	1,914	1,821	1,977
	ft/in	5 ft 9 in	6 ft 3 in	5 ft 11 in	6 ft 5 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,766	4,009	3,870	4,113
	ft/in	12 ft 4 in	13 ft 1 in	12 ft 8 in	13 ft 5 in
A† 掘削深さ	mm	130	130	130	130
	in	5.1 in	5.1 in	5.1 in	5.1 in
12† 全長	mm	10,867	11,130	10,971	11,234
	ft/in	35 ft 8 in	36 ft 7 in	36 ft 0 in	36 ft 11 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	7,067	7,067	7,165	7,165
	ft/in	23 ft 3 in	23 ft 3 in	23 ft 7 in	23 ft 7 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	8,121	8,261	8,157	8,297
	ft/in	26 ft 8 in	27 ft 2 in	26 ft 10 in	27 ft 3 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO)*	kg	20,624	20,536	20,283	20,197
	lb	45,456	45,262	44,704	44,514
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみなし)*	kg	21,665	21,576	21,332	21,245
	lb	47,749	47,554	47,016	46,825
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO)*	kg	17,266	17,178	16,938	16,851
	lb	38,055	37,861	37,331	37,141
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	18,329	18,240	18,008	17,922
	lb	40,397	40,202	39,691	39,500
掘削力 (§)	kN	224	223	209	209
	lbf	50,330	50,196	47,097	46,966
運転質量*	kg	37,695	37,760	37,923	37,985
	lb	83,080	83,223	83,582	83,719

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	ハイリフトリンケージ					
	バケツタイプ	フラットフロア – ピンオン式		フラットフロア – ピンオン式 – HD		フラットフロア – ピンオン式 – ライ トマテリアル (石炭)
エッジのタイプ		ボルトオンカッ ティングエッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカッ ティングエッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカッ ティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.40	6.40	7.00	7.00	8.80
	yd <sup>3</sup>	8.25	8.25	9.25	9.25	11.50
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	7.00	7.00	7.70	7.70	9.70
	yd <sup>3</sup>	9.25	9.25	10.00	10.00	12.75
幅	mm	3,602	3,665	3,602	3,665	3,639
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 11 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,655	3,478	3,607	3,430	3,424
	ft/in	11 ft 11 in	11 ft 4 in	11 ft 10 in	11 ft 3 in	11 ft 2 in
17† ダンピングリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,577	1,699	1,642	1,764	1,804
	ft/in	5 ft 2 in	5 ft 6 in	5 ft 4 in	5 ft 9 in	5 ft 11 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,661	3,873	3,741	3,953	3,986
	ft/in	12 ft 0 in	12 ft 8 in	12 ft 3 in	12 ft 11 in	13 ft 0 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	107	107	122
	in	4.6 in	4.6 in	4.2 in	4.2 in	4.8 in
12† 全長	mm	10,756	10,988	10,829	11,062	11,082
	ft/in	35 ft 4 in	36 ft 1 in	35 ft 7 in	36 ft 4 in	36 ft 5 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	7,032	7,032	7,116	7,116	7,369
	ft/in	23 ft 1 in	23 ft 1 in	23 ft 5 in	23 ft 5 in	24 ft 3 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	8,087	8,202	8,108	8,223	8,212
	ft/in	26 ft 7 in	26 ft 11 in	26 ft 8 in	27 ft 0 in	27 ft 0 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO) *	kg	22,063	21,968	20,961	20,865	21,166
	lb	48,628	48,418	46,200	45,988	46,650
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし) *	kg	23,122	23,026	22,024	21,927	22,257
	lb	50,961	50,749	48,541	48,328	49,056
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO) *	kg	18,629	18,533	17,531	17,435	17,773
	lb	41,059	40,848	38,639	38,426	39,173
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし) *	kg	19,709	19,613	18,615	18,518	18,886
	lb	43,439	43,227	41,028	40,815	41,626
掘削力 (§)	kN	242	241	225	225	197
	lbf	54,378	54,256	50,767	50,648	44,407
運転質量*	kg	36,759	36,831	37,744	37,816	37,269
	lb	81,016	81,175	83,187	83,346	82,141

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油種類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングファンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッピングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2 %検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 982ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ		ハイリフトリンケージ	
バケツタイプ		ロック、スピード – ピンオン式 – HD***	
エッジのタイプ		ツースとセグメント	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	5.40	5.80
	yd <sup>3</sup>	7.00	7.50
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	5.90	6.40
	yd <sup>3</sup>	7.75	8.25
幅	mm	3,663	3,663
	ft/in	12 ft 0 in	12 ft 0 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,592	3,548
	ft/in	11 ft 9 in	11 ft 7 in
17† ダンプ・リーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,945	1,970
	ft/in	6 ft 4 in	6 ft 5 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,961	4,011
	ft/in	12 ft 11 in	13 ft 1 in
A† 掘削深さ	mm	70	70
	in	2.7 in	2.7 in
12† 全長	mm	11,067	11,117
	ft/in	36 ft 4 in	36 ft 6 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,986	7,031
	ft/in	23 ft 0 in	23 ft 1 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	8,223	8,240
	ft/in	27 ft 0 in	27 ft 1 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO) *	kg	22,431	22,252
	lb	49,438	49,045
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし) *	kg	23,556	23,382
	lb	51,919	51,536
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO) *	kg	18,820	18,648
	lb	41,480	41,101
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし) *	kg	19,968	19,800
	lb	44,010	43,641
掘削力 (§)	kN	225	218
	lbf	50,745	49,120
運転質量*	kg	38,845	38,959
	lb	85,615	85,865

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリステアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*\*ロックバケツの仕様は、ブリヂストン33/65R29 VSDL L5ラジアルタイヤ装着時のものです。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2 %検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ						
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – ピンオン			ゼネラルパーパス – ピンオン式 – 摩耗			
	エッジのタイプ	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント	ボルトオンカ ッティングエ ッジ	ツースとセグ メント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.10	6.10	6.40	6.40	7.00	7.00
	yd <sup>3</sup>	8.00	8.00	8.25	8.25	9.25	9.25
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	6.70	6.70	7.00	7.00	7.70	7.70
	yd <sup>3</sup>	8.75	8.75	9.25	9.25	10.00	10.00
幅	mm	3,602	3,665	3,602	3,665	3,602	3,665
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,362	3,194	3,325	3,156	3,275	3,106
	ft/in	11 ft 0 in	10 ft 5 in	10 ft 10 in	10 ft 4 in	10 ft 8 in	10 ft 2 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,569	1,703	1,602	1,735	1,644	1,776
	ft/in	5 ft 1 in	5 ft 7 in	5 ft 3 in	5 ft 8 in	5 ft 4 in	5 ft 9 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,257	3,468	3,307	3,518	3,374	3,585
	ft/in	10 ft 8 in	11 ft 4 in	10 ft 10 in	11 ft 6 in	11 ft 0 in	11 ft 9 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	119	119	119	119
	in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in
12† 全長	mm	10,298	10,533	10,348	10,583	10,415	10,650
	ft/in	33 ft 10 in	34 ft 7 in	34 ft 0 in	34 ft 9 in	34 ft 3 in	35 ft 0 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,572	6,572	6,639	6,639	6,706	6,706
	ft/in	21 ft 7 in	21 ft 7 in	21 ft 10 in	21 ft 10 in	22 ft 0 in	22 ft 0 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,885	7,993	7,900	8,009	7,921	8,030
	ft/in	25 ft 11 in	26 ft 3 in	26 ft 0 in	26 ft 4 in	26 ft 0 in	26 ft 5 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO) *	kg	26,088	25,989	25,977	25,878	25,738	25,638
	lb	57,498	57,281	57,254	57,035	56,726	56,506
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし) *	kg	27,499	27,400	27,388	27,288	27,158	27,057
	lb	60,609	60,389	60,365	60,144	59,857	59,634
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO) *	kg	22,175	22,076	22,063	21,964	21,834	21,734
	lb	48,873	48,656	48,628	48,409	48,124	47,903
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし) *	kg	23,592	23,493	23,482	23,381	23,261	23,160
	lb	51,998	51,779	51,754	51,533	51,269	51,046
掘削力 (§)	kN	262	262	253	253	242	242
	lbf	59,039	58,891	57,055	56,907	54,561	54,413
運転質量*	kg	36,186	36,258	36,284	36,356	36,425	36,497
	lb	79,754	79,913	79,970	80,129	80,280	80,440

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲートハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性がありません。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 982ホイールローダ仕様

## 運転仕様 - バケツ (続き)

リンケージ		アグリゲートハンドラリンケージ					
バケツタイプ	エッジのタイプ	ゼネラルパーパス - ピンオン式 - 摩耗				ゼネラルパーパス - ピンオン - HD	
		ボルトオン カッティング エッジ	ツースとセグ メント	ボルトオン カッティング エッジ	ツースとセグ メント	ボルトオン カッティング エッジ	ツースとセグ メント
容量 - 定格	m <sup>3</sup>	7.50	7.50	8.20	8.20	7.00	7.00
	yd <sup>3</sup>	9.75	9.75	10.75	10.75	9.25	9.25
容量 - 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	8.30	8.30	9.00	9.00	7.70	7.70
	yd <sup>3</sup>	10.75	10.75	11.75	11.75	10.00	10.00
幅	mm	3,602	3,665	3,602	3,665	3,646	3,709
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 11 in	12 ft 2 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,224	3,055	3,151	2,981	3,282	3,113
	ft/in	10 ft 6 in	10 ft 0 in	10 ft 4 in	9 ft 9 in	10 ft 9 in	10 ft 2 in
17† ダンプ・リーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,689	1,820	1,755	1,885	1,652	1,785
	ft/in	5 ft 6 in	5 ft 11 in	5 ft 9 in	6 ft 2 in	5 ft 5 in	5 ft 10 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,442	3,653	3,542	3,753	3,375	3,586
	ft/in	11 ft 3 in	11 ft 11 in	11 ft 7 in	12 ft 3 in	11 ft 0 in	11 ft 9 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	119	119	109	109
	in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.6 in	4.2 in	4.2 in
12† 全長	mm	10,483	10,718	10,583	10,818	10,409	10,644
	ft/in	34 ft 5 in	35 ft 2 in	34 ft 9 in	35 ft 6 in	34 ft 2 in	35 ft 0 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,773	6,773	6,868	6,868	6,706	6,706
	ft/in	22 ft 3 in	22 ft 3 in	22 ft 7 in	22 ft 7 in	22 ft 0 in	22 ft 0 in
ローダ最小回転半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,943	8,052	7,974	8,085	7,937	8,046
	ft/in	26 ft 1 in	26 ft 5 in	26 ft 2 in	26 ft 7 in	26 ft 1 in	26 ft 5 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO) *	kg	25,528	25,427	25,193	25,091	25,854	25,754
	lb	56,264	56,042	55,526	55,302	56,983	56,762
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし) *	kg	26,957	26,855	26,634	26,531	27,275	27,174
	lb	59,413	59,189	58,701	58,475	60,115	59,892
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO) *	kg	21,636	21,535	21,317	21,215	21,946	21,846
	lb	47,686	47,464	46,983	46,759	48,370	48,149
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし) *	kg	23,071	22,969	22,764	22,661	23,373	23,272
	lb	50,850	50,625	50,173	49,946	51,515	51,293
掘削力 (§)	kN	232	231	218	217	243	242
	lbf	52,243	52,094	49,093	48,944	54,616	54,473
運転質量*	kg	36,531	36,603	36,716	36,788	36,277	36,349
	lb	80,514	80,673	80,922	81,081	79,954	80,114

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性がありません。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

## 運転仕様 – バケツ (続き)

リンケージ	アグリゲートハンドラリンケージ				
バケツタイプ	ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion			ゼネラルパーパス – フックオン – Fusion – 耐高摩耗仕様	
	エッジのタイプ	ボルトオンカッティング グエッジ	ツースとセグメント	ボルトオンカッティング グエッジ	ツースとセグメント
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.00	6.00	6.70	6.70
	yd <sup>3</sup>	7.75	7.75	8.75	8.75
容量 – 満杯率110%時の定格	m <sup>3</sup>	6.60	6.60	7.40	7.40
	yd <sup>3</sup>	8.75	8.75	9.75	9.75
幅	mm	3,602	3,698	3,602	3,698
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 1 in	11 ft 9 in	12 ft 1 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,247	3,059	3,168	2,979
	ft/in	10 ft 7 in	10 ft 0 in	10 ft 4 in	9 ft 9 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,695	1,853	1,760	1,916
	ft/in	5 ft 6 in	6 ft 0 in	5 ft 9 in	6 ft 3 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,426	3,668	3,530	3,772
	ft/in	11 ft 2 in	12 ft 0 in	11 ft 6 in	12 ft 4 in
A† 掘削深さ	mm	129	129	129	129
	in	5.1 in	5.1 in	5.1 in	5.1 in
12† 全長	mm	10,473	10,739	10,577	10,843
	ft/in	34 ft 5 in	35 ft 3 in	34 ft 9 in	35 ft 7 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,658	6,658	6,756	6,756
	ft/in	21 ft 11 in	21 ft 11 in	22 ft 2 in	22 ft 2 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,937	8,074	7,971	8,109
	ft/in	26 ft 1 in	26 ft 6 in	26 ft 2 in	26 ft 8 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO)*	kg	23,986	23,895	23,618	23,529
	lb	52,865	52,665	52,055	51,859
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし)*	kg	25,325	25,233	24,968	24,878
	lb	55,816	55,615	55,030	54,833
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO)*	kg	20,224	20,133	19,872	19,783
	lb	44,574	44,374	43,798	43,602
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (タイヤたわみなし)*	kg	21,574	21,482	21,232	21,142
	lb	47,549	47,347	46,796	46,598
掘削力 (§)	kN	232	232	218	217
	lbf	52,324	52,164	48,982	48,825
運転質量*	kg	37,249	37,314	37,477	37,539
	lb	82,095	82,239	82,598	82,735

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、ブリヂストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性がありません。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

# 982ホイールローダ仕様

## 運転仕様 – バケツ (続き)

バケツタイプ	アグリゲートハンドラリンケージ					
	フラットフロア – ピンオン式			フラットフロア – ピンオン式 – HD		フラットフロア – ピンオン式 – ライト マテリアル (石炭)
エッジのタイプ		ボルトオンカッ ティングエッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカッ ティングエッジ	ツースとセグメ ント	ボルトオンカッ ティングエッジ
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	6.40	6.40	7.00	7.00	8.80
	yd <sup>3</sup>	8.25	8.25	9.25	9.25	11.50
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	7.00	7.00	7.70	7.70	9.70
	yd <sup>3</sup>	9.25	9.25	10.00	10.00	12.75
幅	mm	3,602	3,665	3,602	3,665	3,639
	ft/in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 9 in	12 ft 0 in	11 ft 11 in
16† ダンプ・クリアランス (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	3,246	3,069	3,198	3,021	3,015
	ft/in	10 ft 7 in	10 ft 0 in	10 ft 5 in	9 ft 10 in	9 ft 10 in
17† ダンプグリーチ (最大リフトおよび 45°ダンプ時)	mm	1,516	1,638	1,581	1,703	1,743
	ft/in	4 ft 11 in	5 ft 4 in	5 ft 2 in	5 ft 7 in	5 ft 8 in
リーチ (リフトアーム水平、バケツ水 平時)	mm	3,321	3,532	3,401	3,612	3,645
	ft/in	10 ft 10 in	11 ft 7 in	11 ft 1 in	11 ft 10 in	11 ft 11 in
A† 掘削深さ	mm	119	119	107	107	122
	in	4.6 in	4.6 in	4.2 in	4.2 in	4.8 in
12† 全長	mm	10,362	10,597	10,434	10,669	10,687
	ft/in	34 ft 0 in	34 ft 10 in	34 ft 3 in	35 ft 1 in	35 ft 1 in
B† 全高 (バケツ最大リフト時)	mm	6,623	6,623	6,707	6,707	6,960
	ft/in	21 ft 9 in	21 ft 9 in	22 ft 1 in	22 ft 1 in	22 ft 10 in
ローダ最小旋回半径 (バケツを 運搬姿勢にしたとき)	mm	7,905	8,014	7,925	8,035	8,025
	ft/in	26 ft 0 in	26 ft 4 in	26 ft 0 in	26 ft 5 in	26 ft 4 in
静止転倒荷重 (直進時) (ISO) *	kg	25,569	25,470	24,448	24,349	24,581
	lb	56,354	56,137	53,884	53,665	54,177
静止転倒荷重 (直進時) (タイヤたわみ なし) *	kg	26,937	26,838	25,822	25,722	25,991
	lb	59,369	59,151	56,913	56,693	57,284
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) (ISO) *	kg	21,712	21,613	20,596	20,497	20,775
	lb	47,853	47,637	45,394	45,175	45,790
静止転倒荷重 (アーティキュレート時) ( タイヤたわみなし) *	kg	23,089	22,990	21,979	21,879	22,194
	lb	50,888	50,670	48,442	48,222	48,916
掘削力 (§)	kN	251	250	235	234	205
	lbf	56,505	56,357	52,804	52,662	46,188
運転質量*	kg	36,312	36,384	37,297	37,369	36,823
	lb	80,031	80,191	82,202	82,362	81,156

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、プリチストン875/65R29 VLTS L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、カウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングファンダ、Product Link、リミテッドスリップディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリング、および騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものであります。

†説明図は寸法チャートにあります。

\*\*アグリゲイトハンドラコンフィギュレーションは、ロックバケツおよびハイリフトと互換性がありません。

(§) SAE J732Cに基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から102 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(§) 仕様および定格は、SAE規格J732Cによるローダ定格など、米国自動車技術者協会が推奨する該当規格すべてに準拠しています。

(ISO) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合 (計算と試験間に2 %検証を義務付け)。

(リジッドタイヤ) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合しています。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラにお問い合わせください。

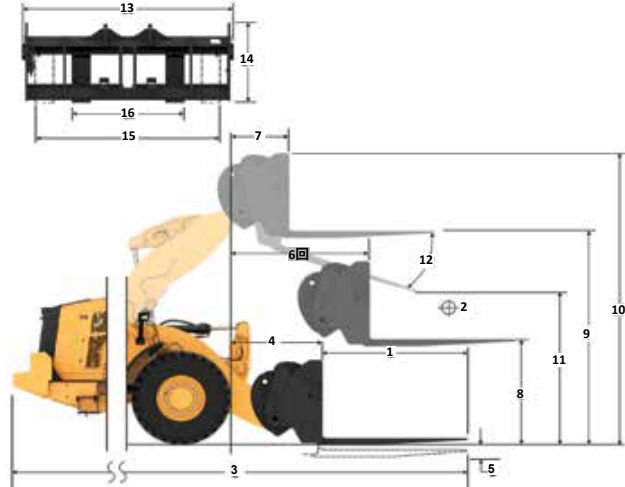
## フォーク仕様

### フォーク仕様

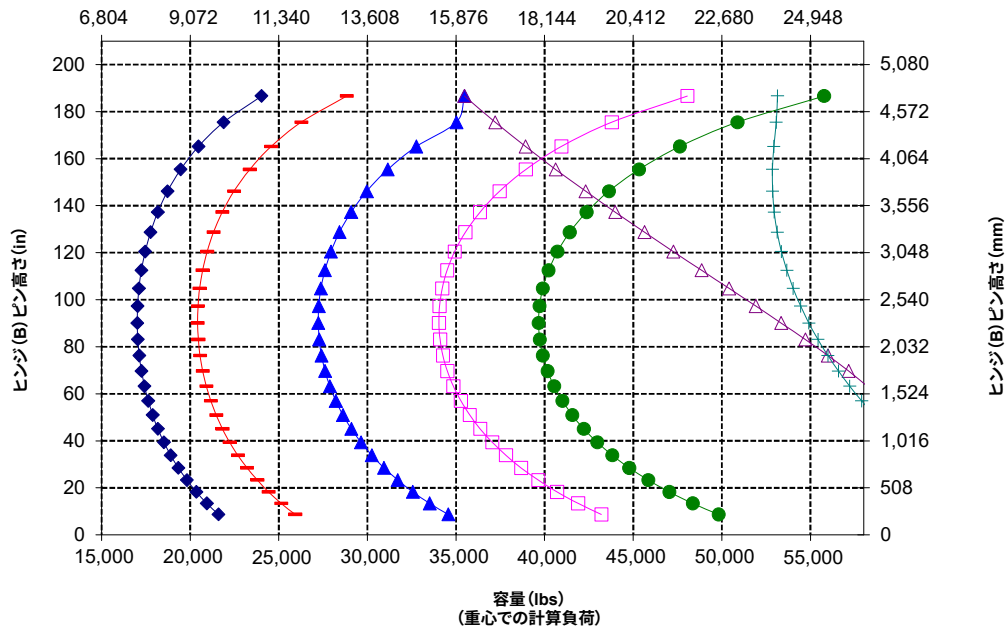
1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	914
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	17,989
		lbs	39,648
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	15,437
		lbs	34,023
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	7,719
		lbs	17,012
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	9,262
		lbs	20,414
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	12,350
		lbs	27,219
3	最大全長	mm	10,883
		in	428.5
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,591
		in	62.6
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-126
		in	-4.9
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,073
		in	81.6
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	1,028
		in	40.5
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,959
		in	77.1
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,479
		in	176.4
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,523
		in	217.4
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンパ時)	mm	2,678
		in	105.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,129
		in	44.4
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,627
		in	103.4
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	250.0
		in	9.8
	タイヤ厚さ	mm	85.0
		in	3.3
	タイヤ容量	kg	18,700
		lbs	41,215
	運転質量	kg	34,496
		lbs	76,029

\*負の値は地下を示します

### 982 STD 建設用フォーク(HD、FUSION) 108 inキャリッジ 72"タイヤ 523-4199 523-4200



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン VLT5 L4タイヤ、エアコンディショニング、ライトコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization、欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

# 982ホイールローダ仕様

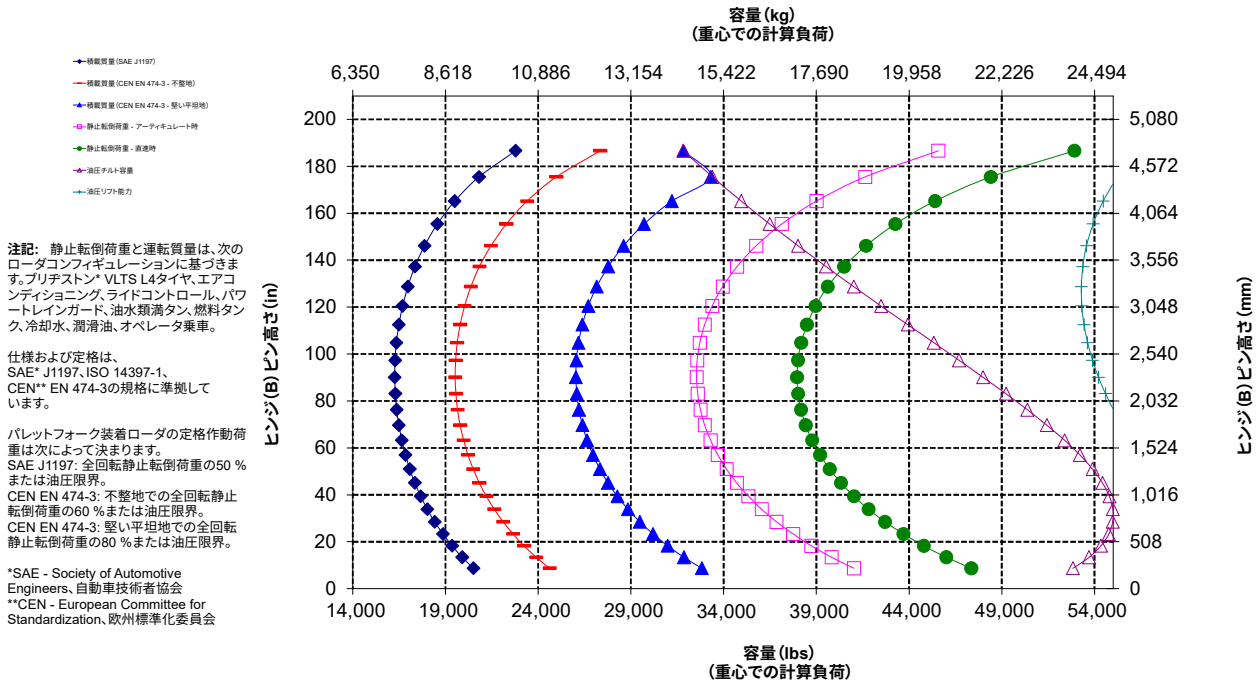
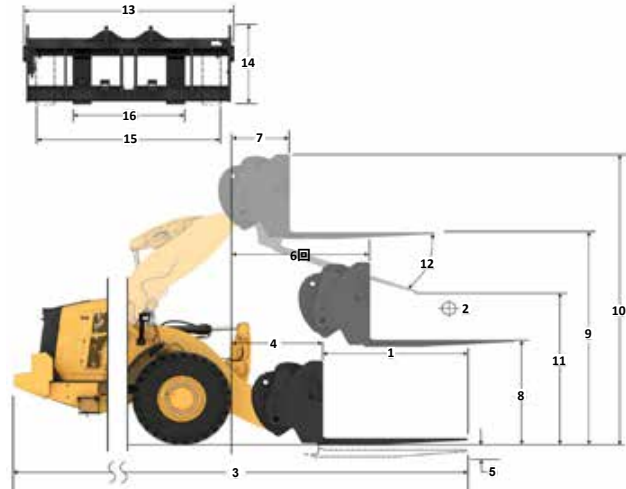
## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	17,217
		lbs	37,947
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	14,759
		lbs	32,530
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	7,380
		lbs	16,265
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	8,856
		lbs	19,518
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	11,808
		lbs	26,024
3	最大全長	mm	11,191
		in	440.6
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,594
		in	62.7
5	*地面からティン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-126
		in	-4.9
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,073
		in	81.6
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	1,028
		in	40.5
8	地面からティン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,964
		in	77.3
9	地面からティン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,484
		in	176.6
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,523
		in	217.4
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,438
		in	96.0
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,129
		in	44.4
15	ティンを含めた幅(最大幅)	mm	2,627
		in	103.4
16	ティンを含めた幅(最小幅)	mm	747
		in	29.4
	ティン幅(シングルティン)	mm	250.0
		in	9.8
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	17,729
		lbs	39,075
	運転質量	kg	34,598
		lbs	76,254

\*負の値は地下を示します

**982 STD**  
建設用フォーク(HD、FUSION)      108 inキャリッジ      84 inティン  
523-4199      523-4201



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

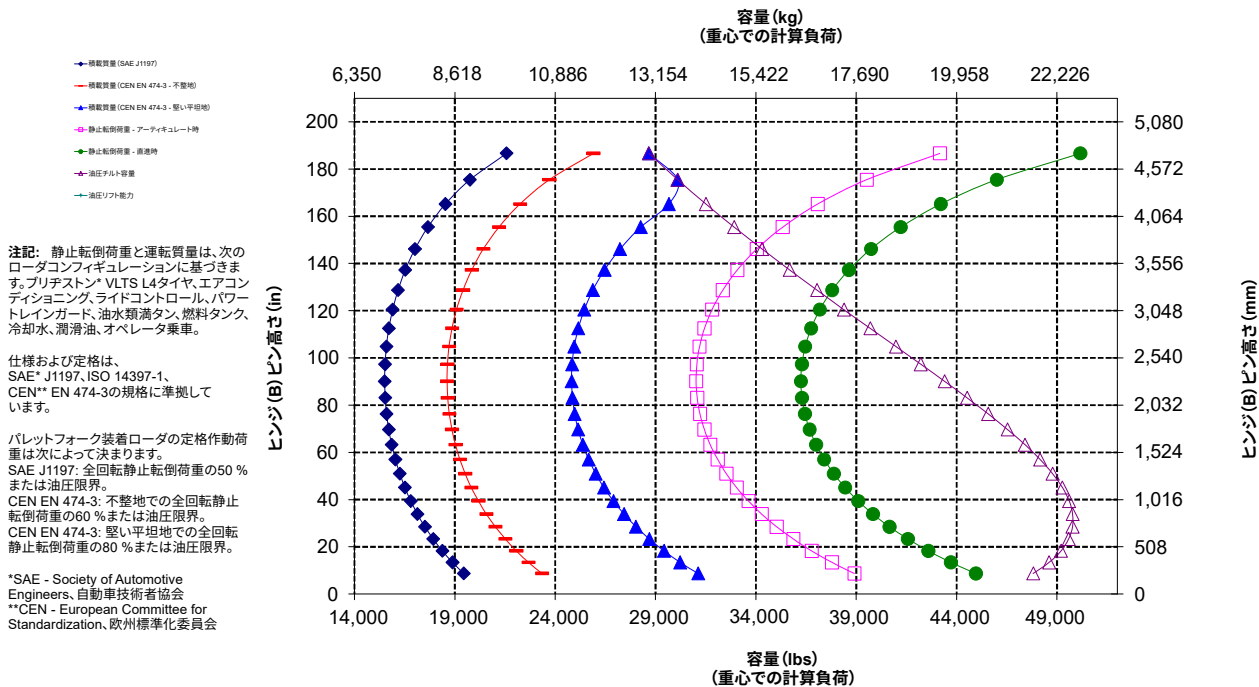
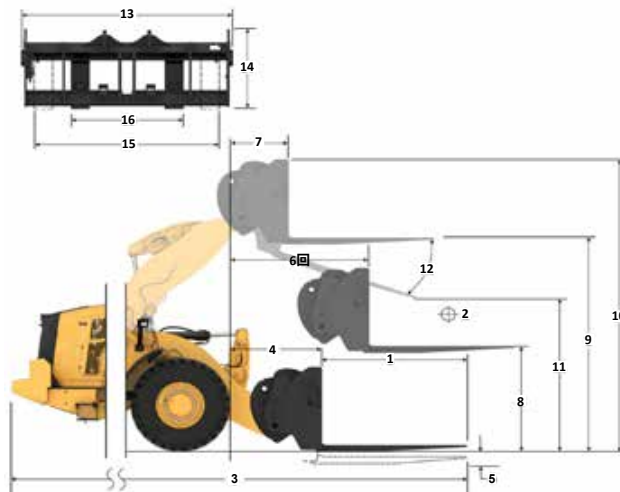
## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	16,439
		lbs	36,232
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	14,070
		lbs	31,011
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	7,035
		lbs	15,506
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	8,442
		lbs	18,607
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	11,256
		lbs	24,809
3	最大全長	mm	11,500
		in	452.7
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,598
		in	62.9
5	*地面からタイン底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-124
		in	-4.9
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,078
		in	81.8
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	1,033
		in	40.7
8	地面からタイン上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,966
		in	77.4
9	地面からタイン上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,486
		in	176.6
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,523
		in	217.4
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,196
		in	86.5
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,127
		in	44.4
15	タインを含めた幅(最大幅)	mm	2,629
		in	103.5
16	タインを含めた幅(最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイン幅(シングルタイン)	mm	250.0
		in	9.8
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	15,750
		lbs	34,713
	運転質量	kg	34,749
		lbs	76,587

\*負の値は地下を示します

### 982 STD 建設用フォーク(HD, FUSION) 108 inキャリッジ 96 inタイン 523-4199 523-4202



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

# 982ホイールローダ仕様

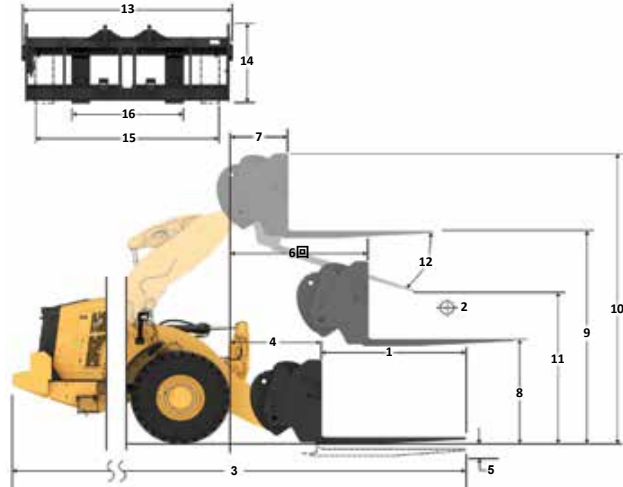
## フォーク仕様

### フォーク仕様

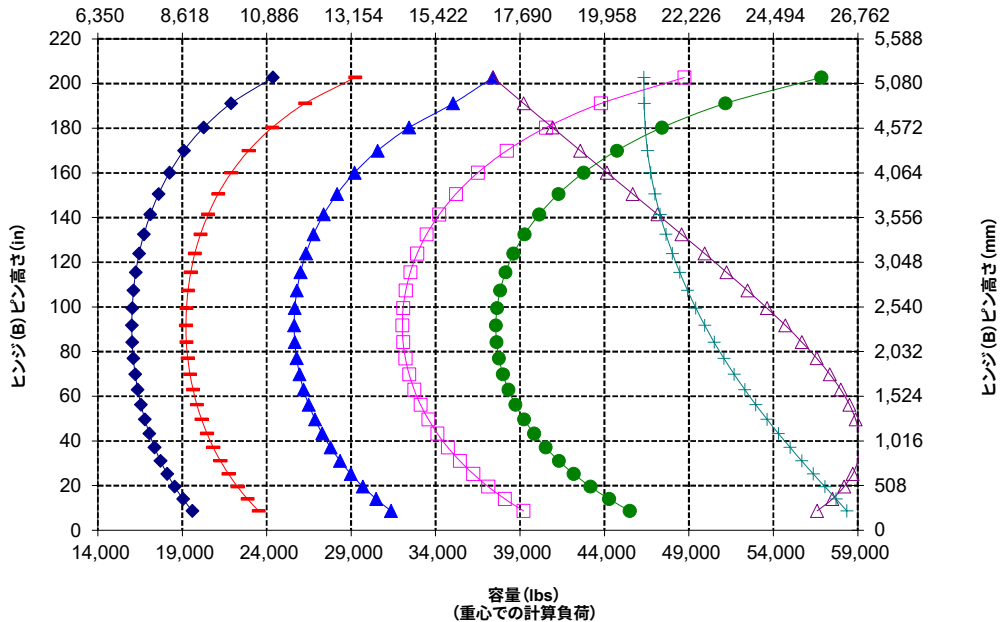
1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	914
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	17,040
		lbs	37,557
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	14,529
		lbs	32,021
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	7,264
		lbs	16,011
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	8,717
		lbs	19,213
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	11,623
		lbs	25,617
3	最大全長	mm	11,385
		in	448.2
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,979
		in	77.9
5	地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-126
		in	-5.0
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,413
		in	95.0
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	1,089
		in	42.9
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,959
		in	77.1
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,888
		in	192.5
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,932
		in	233.5
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	3,087
		in	121.5
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,129
		in	44.4
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,627
		in	103.4
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	250.0
		in	9.8
	タイヤ厚さ	mm	85.0
		in	3.3
	タイヤ容量	kg	18,700
		lbs	41,215
	運転質量	kg	35,586
		lbs	78,431

\*負の値は地下を示します

## 982 HL 建設用フォーク(HD, FUSION) 108 inキャリッジ 72"タイヤ 523-4199 523-4200



容量(kg)  
(重心での計算負荷)



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン® VLTS L4タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE® J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。

CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。  
 CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
 \*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
 個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	ティン長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	16,351
		lbs	36,038
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	13,926
		lbs	30,692
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,963
		lbs	15,346
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	8,355
		lbs	18,415
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	11,141
		lbs	24,554
3	最大全長	mm	11,692
		in	460.3
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,982
		in	78.0
5	地面からティン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-126
		in	-5.0
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,413
		in	95.0
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	1,089
		in	42.9
8	地面からティン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1964
		in	77.3
9	地面からティン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,893
		in	192.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,932
		in	233.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,848
		in	112.1
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,129
		in	44.4
15	ティンを含めた幅 (最大幅)	mm	2,627
		in	103.4
16	ティンを含めた幅 (最小幅)	mm	747
		in	29.4
	ティン幅 (シングルティン)	mm	250.0
		in	9.8
	ティン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	ティン容量	kg	17,729
		lbs	39,075
	運転質量	kg	35,688
		lbs	78,656

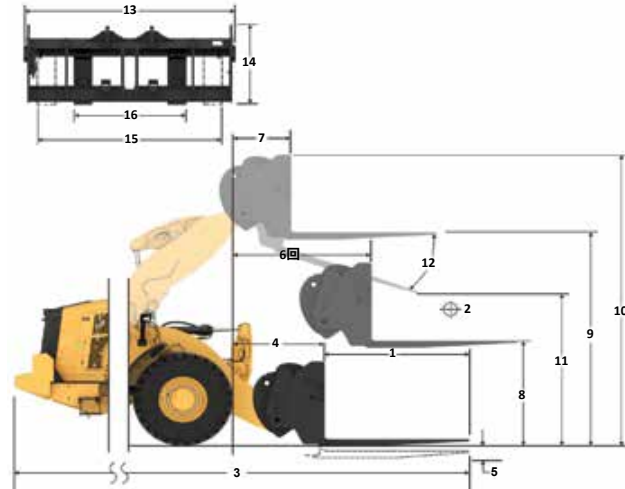
\*負の値は地下を示します

## 982 HL

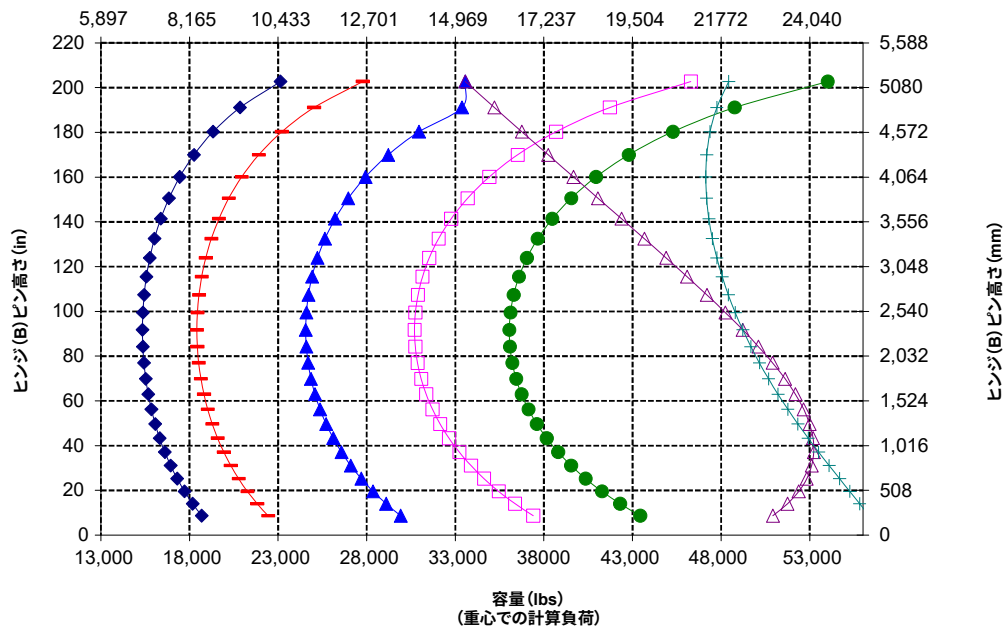
建設用フォーク (HD, FUSION)

108 in キャリッジ 84 in タイン

523-4199 523-4201



容量 (kg)  
(重心での計算負荷)



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。  
個々のティン容量は各ティンの側面に刻印されています。

# 982ホイールローダ仕様

## フォーク仕様

### フォーク仕様

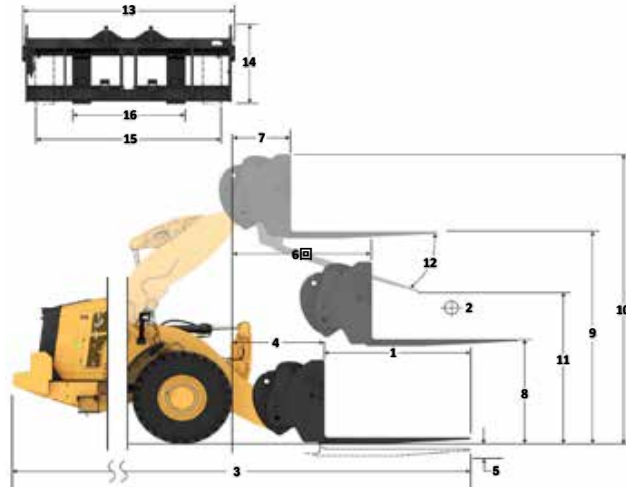
1	タイン長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	15,648
		lbs	34,488
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	13,304
		lbs	29,322
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	6,652
		lbs	14,661
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	7,982
		lbs	17,593
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	10,643
		lbs	23,457
3	最大全長	mm	12,001
		in	472.5
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,986
		in	78.2
5	*地面からタイン底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-124
		in	-4.9
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,418
		in	95.2
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	1,094
		in	43.1
8	地面からタイン上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,966
		in	77.4
9	地面からタイン上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,895
		in	192.7
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,932
		in	233.5
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,605
		in	102.6
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1127
		in	44.4
15	タインを含めた幅 (最大幅)	mm	2,629
		in	103.5
16	タインを含めた幅 (最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイン幅 (シングルタイン)	mm	250.0
		in	9.8
	タイン厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイン容量	kg	15,750
		lbs	34,713
	運転質量	kg	35,839
		lbs	78,989

\*負の値は地下を示します

## 982 HL

建設用フォーク (HD、FUSION)

108"キャリッジ 96"タイン  
523-4199 523-4202



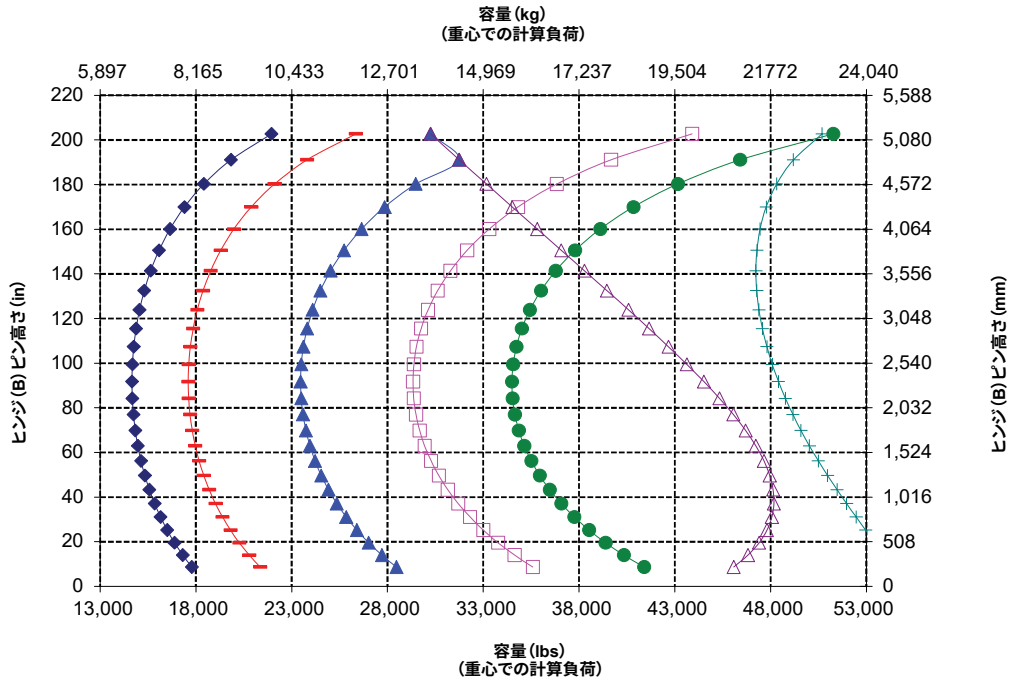
- 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平坦地)
- 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- 静止転倒荷重 - 直進時
- 油圧フルト容量
- 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチエスト/VLTS L4タイヤ、エアオンディシジョン/グライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイン負荷容量を超えてはいけません。個々のタイン容量は各タインの側面に刻印されています。

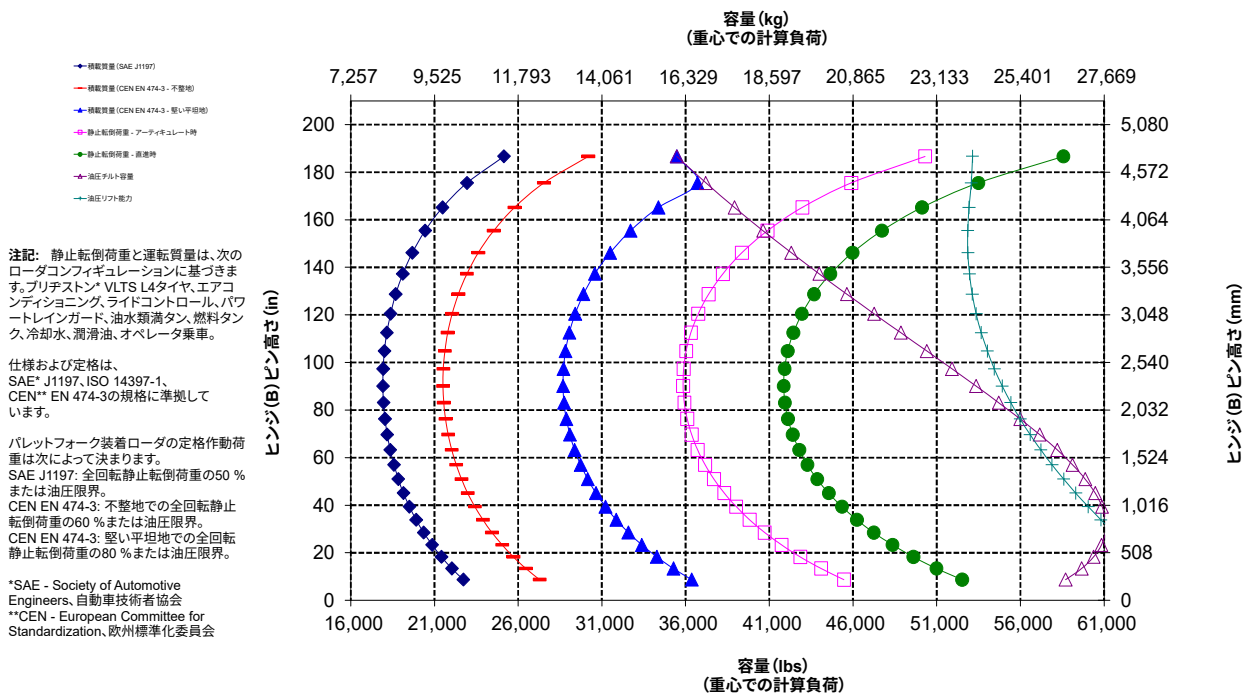
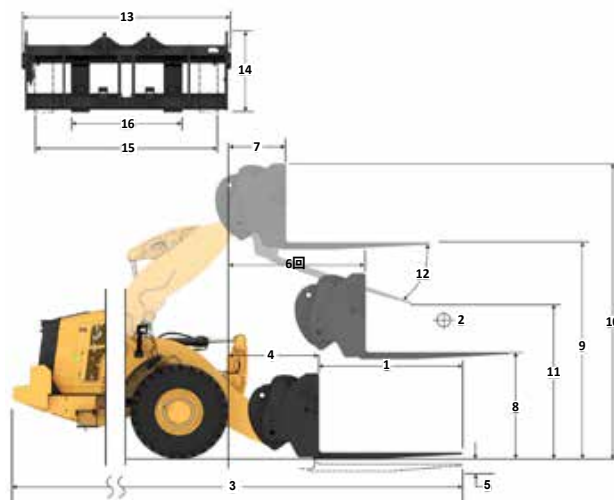
## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	1,829
		in	72.0
2	荷重中心	mm	914
		in	36.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	18,988
		lbs	41,849
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	16,261
		lbs	35,840
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	8,131
		lbs	17,920
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	9,757
		lbs	21,504
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	13,009
		lbs	28,672
3	最大全長	mm	10,996
		in	432.9
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,591
		in	62.6
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-126
		in	-4.9
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,073
		in	81.6
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	1,028
		in	40.5
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,959
		in	77.1
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4479
		in	176.4
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,523
		in	217.4
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,678
		in	105.4
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,129
		in	44.4
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,627
		in	103.4
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	250.0
		in	9.8
	タイヤ厚さ	mm	85.0
		in	3.3
	タイヤ容量	kg	18,700
		lbs	41,215
	運転質量	kg	35,139
		lbs	77,447

\*負の値は地下を示します

**982 AGG**  
建設用フォーク(HD, FUSION)      108 inキャリッジ      72"タイヤ  
523-4199      523-4200



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

# 982ホイールローダ仕様

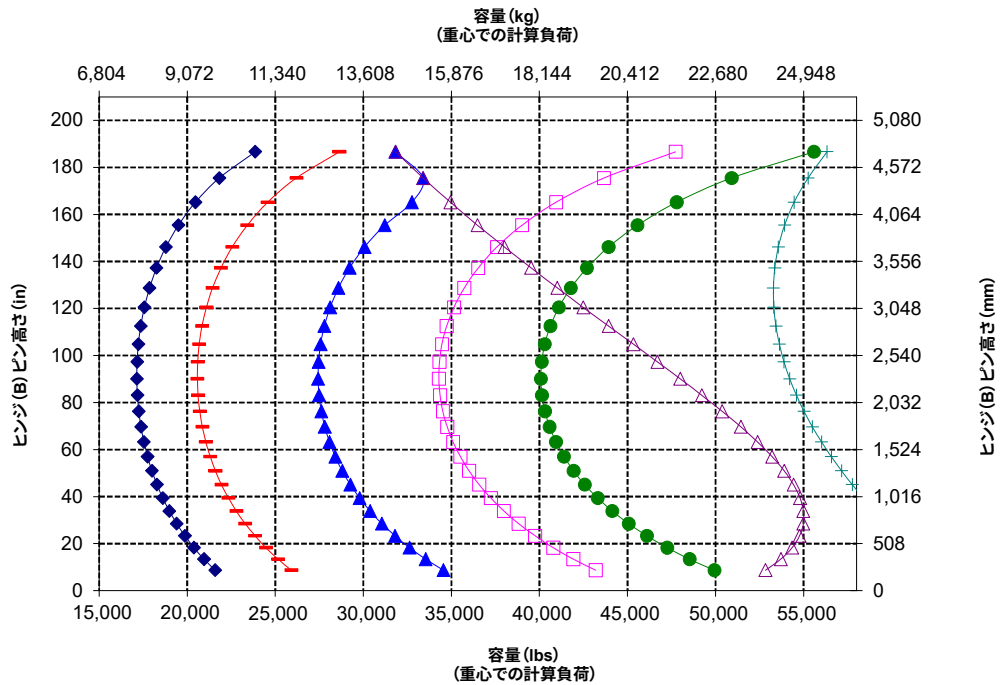
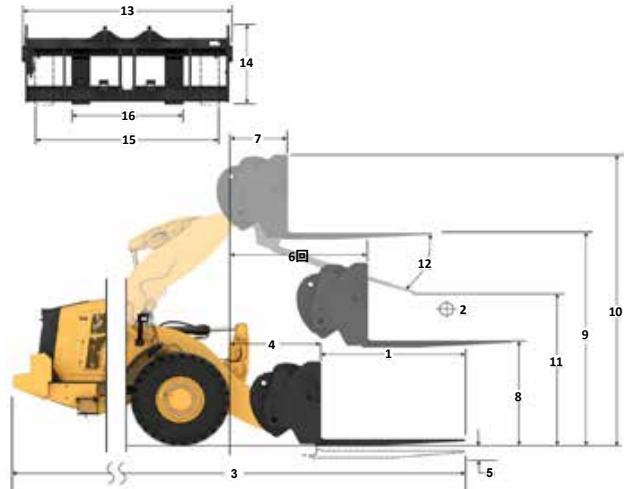
## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,134
		in	84.0
2	荷重中心	mm	1,067
		in	42.0
	静止転倒荷重 - 直進時(フォークレベル)	kg	18,180
		lbs	40,068
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時(フォークレベル)	kg	15,554
		lbs	34,281
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	7,777
		lbs	17,141
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	9,332
		lbs	20,569
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平坦地 - FTSTL 80 %)	kg	12,443
		lbs	27,425
3	最大全長	mm	11,304
		in	445.0
4	リーチ(フォークグラウンドレベル時)	mm	1,594
		in	62.7
5	*地面からタイヤ底部まで(最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-126
		in	-4.9
6	リーチ(リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2,073
		in	81.6
7	リーチ(フォーク最大高さ時)	mm	1,028
		in	40.5
8	地面からタイヤ上部まで(アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,964
		in	77.3
9	地面からタイヤ上部まで(最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,484
		in	176.6
10	フォーク全高(最大リフト時)(キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,523
		in	217.4
11	クリアランス(最大リフトおよび最大ダンブ時)	mm	2,438
		in	96.0
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,129
		in	44.4
15	タイヤを含めた幅(最大幅)	mm	2,627
		in	103.4
16	タイヤを含めた幅(最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイヤ幅(シングルタイヤ)	mm	250.0
		in	9.8
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	17,729
		lbs	39,075
	運転質量	kg	35,241
		lbs	77,671

\*負の値は地下を示します

## 982 AGG 建設用フォーク(HD、FUSION) 108 inキャリッジ 84 inタイヤ 523-4199 523-4201



注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチンストン、MLTS L4タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油水分離タンク、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE\* J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作業荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

## フォーク仕様

### フォーク仕様

1	タイヤ長さ	mm	2,438
		in	96.0
2	荷重中心	mm	1,219
		in	48.0
	静止転倒荷重 - 直進時 (フォークレベル)	kg	17,367
		lbs	38,277
	静止転倒荷重 - アーティキュレート時 (フォークレベル)	kg	14,537
		lbs	32,701
	定格積載質量 (SAE J1197 - FTSTL 50 %)	kg	7,418
		lbs	16,350
	定格積載質量 (CEN EN 474-3不整地 - FTSTL 60 %)	kg	8,902
		lbs	19,620
	定格積載質量 (CEN EN 474-3堅い平地 - FTSTL 80 %)	kg	11,870
		lbs	26,160
3	最大全長	mm	11,613
		in	457.2
4	リーチ (フォークグラウンドレベル時)	mm	1,598
		in	62.9
5	*地面からタイヤ底部まで (最小高さおよびフォーク水平時)	mm	-124
		in	-4.9
6	リーチ (リフトアーム水平およびフォーク水平時)	mm	2078
		in	81.8
7	リーチ (フォーク最大高さ時)	mm	1,033
		in	40.7
8	地面からタイヤ上部まで (アーム水平およびフォーク水平時)	mm	1,966
		in	77.4
9	地面からタイヤ上部まで (最大高さおよびフォーク水平時)	mm	4,486
		in	176.6
10	フォーク全高 (最大リフト時) (キャリッジ上部から地面まで)	mm	5,523
		in	217.4
11	クリアランス (最大リフトおよび最大ダンプ時)	mm	2,196
		in	86.5
12	水平からの最大吐出角度	角度	52
13	キャリッジ全幅	mm	2,821
		in	111.1
14	キャリッジ全高	mm	1,127
		in	44.4
15	タイヤを含めた幅 (最大幅)	mm	2,629
		in	103.5
16	タイヤを含めた幅 (最小幅)	mm	747
		in	29.4
	タイヤ幅 (シングルタイヤ)	mm	250.0
		in	9.8
	タイヤ厚さ	mm	90.0
		in	3.5
	タイヤ容量	kg	15,750
		lbs	34,713
	運転質量	kg	35,392
		lbs	78,004

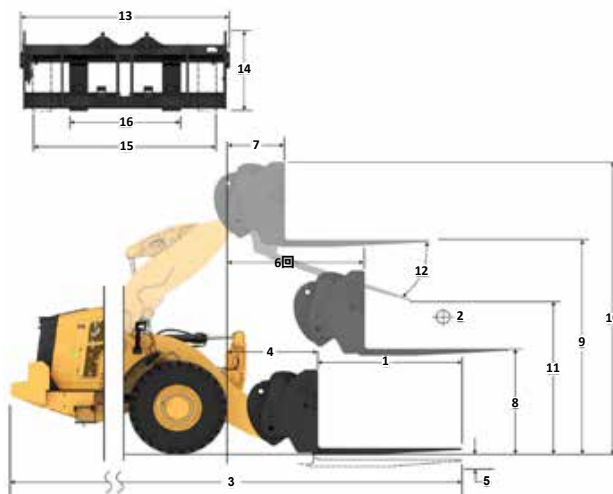
\*負の値は地下を示します

### 982 AGG

建設用フォーク (HD, FUSION)

108 inキャリッジ 96 inタイヤ

523-4199 523-4202



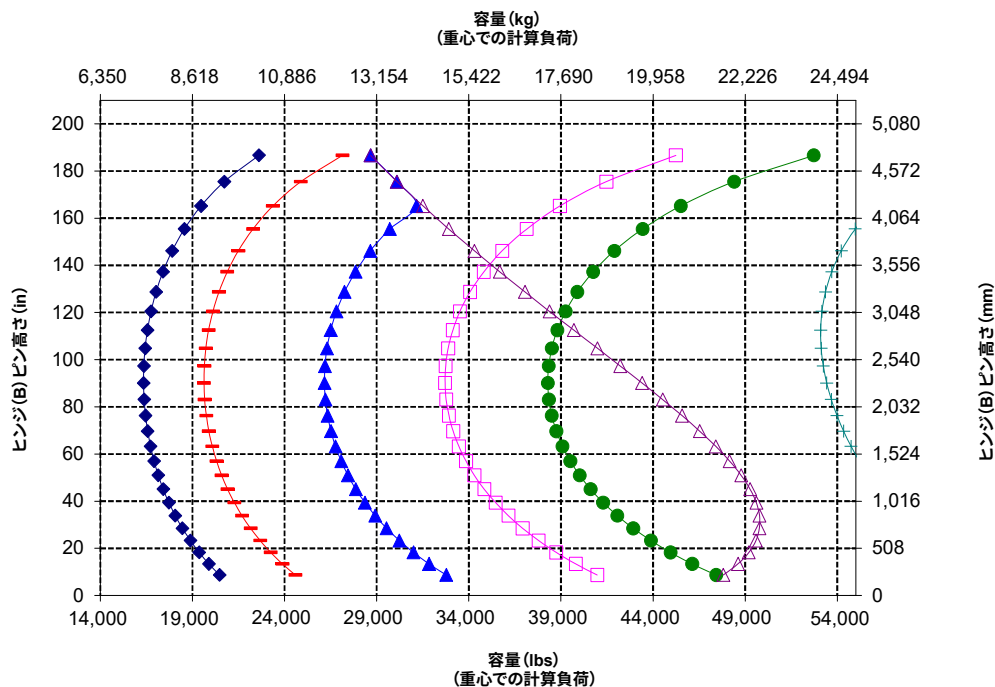
- ◆ 積載質量 (SAE J1197)
- 積載質量 (CEN EN 474-3 - 不整地)
- ◆ 積載質量 (CEN EN 474-3 - 堅い平地)
- ◆ 静止転倒荷重 - アーティキュレート時
- ◆ 静止転倒荷重 - 直進時
- ◆ 油圧フルード容量
- ◆ 油圧リフト能力

注記: 静止転倒荷重と運転質量は、次のローダコンフィギュレーションに基づきます。プリチストン® VLTS L4タイヤ、エアコンディショニング、ライドコントロール、パワートレインガード、油種類満タン、燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ乗車。

仕様および定格は、SAE® J1197、ISO 14397-1、CEN\*\* EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。SAE J1197: 全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。CEN EN 474-3: 堅い平地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界。

\*SAE - Society of Automotive Engineers, 自動車技術者協会  
\*\*CEN - European Committee for Standardization, 欧州標準化委員会



警告: タイヤ負荷容量を超えてはいけません。  
個々のタイヤ容量は各タイヤの側面に刻印されています。

# 982ホイールローダ仕様

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>運転席</b>			<b>油圧システム</b>		
キャブ(加圧式、騒音抑制型)	✓		作業装置システム(可変容量ピストンポンプ搭載ロードセンシング)	✓	
ドア(リモート開放システム)	✓		ステアリングシステム(専用の可変容量ピストンポンプ搭載ロードセンシング)	✓	
EH作業装置コントロール(パーキングブレーキ)	✓		ライドコントロール(デュアルアクムレータ)	✓	
フットレスト		✓	第3補助装置機能(ライドコントロール付き)		✓
ステアリング(ジョイスティック)	✓		オイルサンプリングバルブ(CAT XT™ホース)	✓	
ジョイスティックを装備(2 V、3 Vのみ)		✓	クイックカブラコントロール		✓
娯楽用ラジオ(FM、AM、USB、BT)		✓	<b>パワートレイン</b>		
娯楽用ラジオ(DAB+)		✓	Cat C13エンジン	✓	
CBラジオ対応		✓	電動燃料プライミングポンプ	✓	
シート(布製、エアサスペンション)	✓		燃料/ウォータセパレータおよびセカンダリ燃料フィルタ	✓	
シート(スウェード/クロス、エアサスペンション、ヒータ付き)		✓	エンジン(エアプレクリーナ)	✓	
シート(レザー/布製、エアサスペンション、ヒータ/クーラ付き)		✓	タービン(エアプレクリーナ)		✓
タッチスクリーンディスプレイ	✓		ラジエータ(異物の多い環境用)		✓
キーパッド(プログラム可能なボタン)	✓		冷却ファン(リバーシブル)		✓
ミラー(ヒータ付き)		✓	アクスル(オープンディファレンシャル)	✓	
エアコン(ヒータ、デフロスタ(自動温度、ファン))	✓		アクスル(リミテッドスリップディファレンシャル)		✓
サンバイザ(フロント、格納式)	✓		アクスル(エコロジードレーン、AOC対応)	✓	
サンバイザ(リア、格納式)	✓		アクスル(極端温度対応シール)		✓
ウィンドウ(フロント、安全ラミネートラウンドガラス)	✓		アクスル(オイルクーラ)		✓
ウィンドウ(フロント、ヘビーデューティまたは全面ガード付き)		✓	トランスミッション(プラネタリ式、自動パワーシフト)	✓	
<b>車載テクノロジー</b>			ロックアップ機能付きトルクコンバータ	✓	
自動設定タイヤ付き自動掘削	✓		サービブレーキ(油圧、完全密閉湿式ディスク、摩耗インジケータ)	✓	
オペレータIDおよび車両セキュリティ	✓		集中制御式ブレーキシステム(IBS)	✓	
用途プロファイル	✓		パーキングブレーキ(フロントアクスルにキャリア搭載、スプリング作動圧力解放式)	✓	
作業支援機能	✓		減速機能付きブレーキペダルニュートラライザ	✓	
コントロールヘルプおよび電子取扱説明書*	✓		<b>電気系統</b>		
Cat payload(ペイロード)	✓		始動および充電システム、24 V	✓	
Cat Advanced Payload		✓	電動スタータ(ヘビーデューティ)	✓	
商用Cat payload****		✓	寒冷時始動(120 Vまたは240 V)		✓
e-Ticket付きCat Payloadプリンタ <sup>1</sup>		✓	ライト: ハロゲン、作業灯4個、方向指示器付き フロント走行ライト2個、リアビューライト2個	✓	
積込みのディスプレイ <sup>1</sup>		✓	ライト: LED		✓
主要機能に関する情報	✓				
ポケットキャリアディスプレイウィジェット	✓				
リモートサービス	✓				

(次ページに続く)

\* 一部の言語では利用できません

\*\* 法令で定められている場合は標準装備

\*\*\* 走行用アレンジメント非対応

\*\*\*\* 欧州およびオーストラリアで販売中です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>1</sup>サブスクリプションが必要です

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>モニタリングシステム</b>			<b>安全性</b>		
アナログゲージ、LCDディスプレイ、および警告ランプ付きのフロントダッシュ	✓		シートベルトリマインダ	✓	
プライマリタッチスクリーンモニタ (Cat Payload、4画面表示、車両設定およびメッセージ)	✓		2点式シートベルト	✓	
タイヤ圧カモニタ		✓	4点式シートベルト (キット)		✓
メンテナンスリマインダ	✓		リアビューカメラ	✓	
<b>リンケージ</b>			リアビューカメラ (専用)		✓
標準リフト (Zバー)	✓		シートベルトインジケータランプ		✓
ハイリフト (Zバー)		✓	サラウンドビュー (専用)		✓
キックアウト: リフトおよびチルト	✓		ウィンドウクリーニングプラットフォーム (フロント)		✓
<b>追加装備品</b>			衝突警告システム		✓
Cat自動潤滑システム		✓	衝突軽減システム		✓
フェンダ (ローディング)		✓	後進時ストロボライト***		✓
ガード: パワートレイン、クランクケース、キャブ、シリンダ、リア		✓	警告回転灯		✓
生物分解性作動油		✓	セカンダリステアリングシステム (電子制御式)**		✓
高速オイル交換システム		✓	車輪止め		✓
リアキャブアクセス		✓	Cat Commandリモートコントロール		✓
高速充填フュエルタンク		✓	<b>特別なコンフィギュレーション</b>		
<sup>1</sup> 回の使用向けカッティングエッジGET		✓	アグリゲイトハンドラ		✓
ツールボックス		✓	廃棄物およびスクラップ		✓
			林業		✓
			耐腐食性		✓

\* 一部の言語では利用できません

\*\* 法令で定められている場合は標準装備

\*\*\* 走行用アレンジメント非対応

\*\*\*\*\* 欧州およびオーストラリアで販売中です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>1</sup>サブスクリプションが必要です

# 982 環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

## エンジン

- Cat C13エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国Stage V、中国オフロードStage IV、日本オフロード法2014年基準の各排出ガス基準に適合しています。
  - アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、低炭素強度燃料\*\*を混合したULSDを使用\*する必要があります。
    - 20%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル)\*\*\*
    - 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (Gas-To-Liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、「Caterpillar推奨の機械油水類」(SEBU6250)を参照してください。
- \* Caterpillar製エンジンはこれらの代替燃料と互換性がありますが、一部の地域では使用が許可されていない場合があります。
  - \*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。
  - \*\*\* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます (混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラーにお問い合わせください)。

## エアコンシステム

当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用した場合、システムには1,600 kg (3.5 lb) の冷媒、つまり2,288メートルトン (2,522トン) のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。
- R1234yf (地球温暖化係数=0.501) を使用する場合、システムには1,389 kg (3.1 lb) の冷媒、つまり0.001メートルトン (0.001トン) のCO<sub>2</sub>相当物が含まれます。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm単位) は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01 %
  - カドミウム < 0.01 %
  - クロム < 0.01 %
  - 鉛 < 0.01 %

## 騒音性能

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008)	112 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008) *	72 dB (A)
外部音響出力レベル (ISO 6395:2008) **	109 dB (A)

\* EU指令およびイギリス指令の採用国を含む

\*\* EU騒音指令2000/14/ECおよびイギリス騒音規制2001 No. 1701

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。Catディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC、Extended Life Coolant) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDRO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
  - 自動設定タイヤが搭載された新しい自動掘削により、高いバケットフィルファクターを維持することができ、前CATモデルと比較して優れた生産性
  - ロックアップクラッチが搭載されたパワースhiftトランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上
  - オートアイドルリングストップシステムにより、アイドル時間を削減
  - メンテナンス間隔の延長により、油水類とフィルタの消費量を削減
  - リモートフラッシュおよびリモートトラブルシューティング

## リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	64.32 %
鉄	21.52 %
非鉄金属	1.05 %
合金	0.23 %
金属および非金属混合物	0.45 %
プラスチック	1.02 %
ゴム	8.08 %
非金属混合物	0.01 %
油水類	2.01 %
その他	11.06 %
未分類	0.24 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714 (土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法) によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合 (パーセント単位の質量分率) として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98 %



# 982

## 林業用機械

製材用途では、より高い性能、生産性、および安全性が求められますが、CAT® 林業用ホイールローダはこれに応えます。

### 定評ある信頼性

- CAT C13エンジンは、定評のある電子部品、燃料システム、およびエアシステムの組み合わせにより、高い出力密度を実現しています。
- コンポーネントの設計と機械検証プロセスを通じて、比類ない信頼性とアップタイムを実現しています。

### 耐久性

- 特別設計のヘビーデューティフレーム、トランスミッション、アクスル、ファイナルドライブにより、長寿命を実現しました。
- フルフロー油圧ろ過システムに連続オフラインフィルタを追加することで、油圧システムの信頼性を強化し、コンポーネントの寿命を長くしています。

### 優れた燃料効率および生産性

- 林業用パッケージには、追加のカウンタウエイト、特別設計のリアフレーム、および大型のチルトシリンダにより、ロードコントロールがベースモデルより向上しています。
- オプションの可変ピッチファンと高粉塵クーラにより、粉塵の多い用途で過熱の可能性を最小化し、ラジエータ清掃のための休車時間を削減できます。
- オプションの第3バルブ補助油圧システムにより、追加機能を必要とするワークツールをコントロールできます。
- エンジンパワーの強化により、車両性能および応答性が向上しています。
- ロックアップクラッチが搭載されたパワーシフトトランスミッションにより、最適な性能を実現しながら燃料効率を向上させています。
- シングルクラッチおよびロックツーロックシフトにより、登坂路での加速および走行速度が向上しています。
- オプションのリミテッドスリップディファレンシャルを使用すれば、トラクションを増加させ、タイヤのスリップを減少させることができ、オペレーティングコストを削減できます。
- エンジン、パワートレイン、および油圧システムを深層で統合することで、比類のない生産性と燃料効率を実現しています。

### 安全機能

- リアビジョンカメラにより車両後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- オプションのサラウンドビュー機能により、機械の周囲360°を見渡せ、オペレータの状況認識を高めます。
- 衝突軽減システムにより、一体型のインテリジェントなセンサアレイを使用して後進衝突警告の提供、作業員の検出、動作の制止、自動緊急ブレーキの有効化を行えます。
- CAT Commandリモートコントロールにより、オペレータは離れた場所から安全に作業できます。
- 幅の広いドア、オプションのリモートドア開放、および階段状ステップを備えたキャブアクセスにより、安定性が向上します。
- 床から天井までのキャブフロントウィンドウ、スポットミラーが統合された大きなミラーが備えられ、業界トップクラスの全周囲への視界を確保しています。

### メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 油水類およびフィルタの交換間隔が長いため、メンテナンスコストを削減することができます。
- リモートトラブルシュートでは、ディーラのサービス部門に車両を接続することができ、問題を迅速に診断して作業に戻るのに役立ちます。
- リモートフラッシュがお客様のスケジュールに合わせて機能し、機械のソフトウェアを最新の状態に維持して、最適な性能を発揮するよう図ります。
- CATアプリにより、車両の位置、稼働時間およびメンテナンススケジュールを管理できます。また、メンテナンスが必要な場合には通知し、最寄りのCatディーラにサービスを要請することができます。
- 統合された自動潤滑により、コンポーネントの寿命および耐用年数を延ばすことができます。
- 角度調節可能な一体型フードにより、エンジンルームに素早く簡単にアクセスできます。

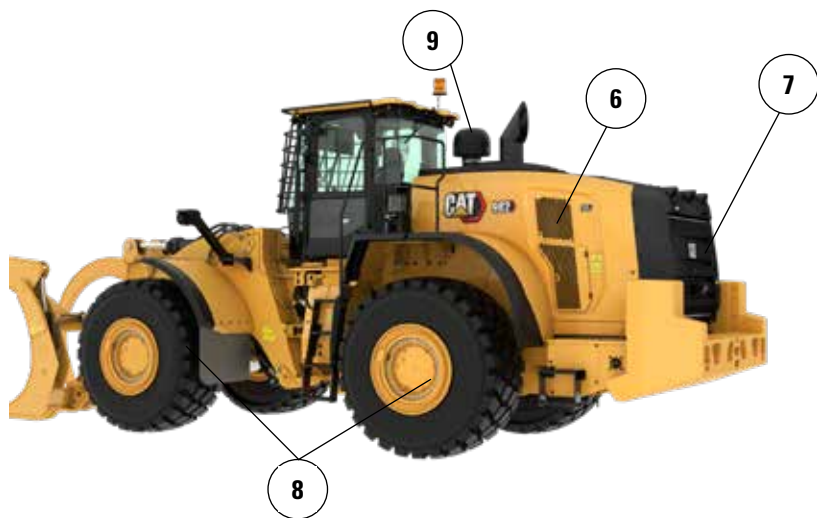
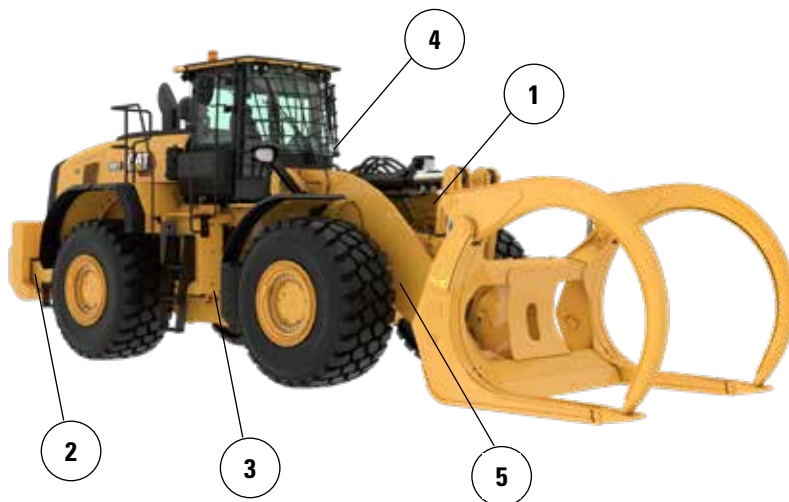
### 新しいキャブで快適に作業

- 次世代の簡単に調整できるシートとサスペンションにより、オペレータの快適性を向上します。3つのトリムレベルがあり、4点式ハーネスを装着できます。
- 新しいキャブ内ダッシュボードと高解像度タッチスクリーンは、使いやすく直感的でユーザフレンドリです。
- 騒音低減、シーリング、ビスカスキャブマウントにより、騒音と振動を削減し、より静かな作業環境を実現します。

# 982林業用機械仕様

## 982林業用機械特長

1. 標準パッケージ仕様の大型のチルトシリンダにより、フォーク用途でのロードコントロールが向上しています
2. アグリゲイトパッケージ仕様ではカウンタウエイトがより重くなり、製材用途において転倒荷重が向上しています
3. 耐久性を追求した特別設計の強化リアフレーム
4. ガラスに耐衝撃性を提供するオプションのウィンドウガード
5. オプションの第3機能油圧システムにより、製材フォークやロギングフォークなどのワークツールで補助油圧コントロールが利用できます。



6. オプションの可変ピッチファンにより、粉塵の多い用途でリアグリルおよび冷却コアが清潔に保たれます
7. オプションの高粉塵/フィン間隔の広い冷却コアは、詰まりが起きにくくなっています
8. オプションのアクスルオイルクーラにより、ブレーキの多い用途で下部アクスルオイル温度を低減できます
9. 粉塵の多い用途には、オプションのエンジンプレクリーナとキャブプレクリーナをご用意しています

## タイヤオプション

タイヤブランド	Maxam	グッドイヤー
タイヤサイズ	875/65R29	875/65R29
トレッドタイプ	L-4	L-4
トレッドパターン	MS405DX	GP-4D
車両全幅 – 最大 (積荷なし) *	3,474 mm 11 ft 5 in	3,484 mm 11 ft 6 in
車両全幅 – 最大 (積荷あり) *	3,486 mm 11 ft 6 in	3,499 mm 11 ft 6 in
垂直方向寸法の変化 (フロントおよびリアの平均)		27 mm 1.6 in
水平リーチの変化		-6 mm -0.2 in
最小旋回半径の変化 (最外輪外側)		13 mm 0.5 in
最小旋回半径の変化 (内輪内側)		-13 mm -0.5 in
運転質量の変化 (バラストなし)		552 kg 1,217 lb
静止転倒荷重の変化 – 直進時		366 kg 806 lb
静止転倒荷重の変化 – アーティキュレート時		320 kg 705 lb
リアアックスオシレーション角度	±13 °	±13 °
シングルホイールの最大揺動量	571 mm 1 ft 10 in	571 mm 1 ft 10 in

\*タイヤ膨らみ幅 (タイヤ膨張分含む)。

## 運転仕様 – バケツ

リンケージ		標準リンケージ	
バケツタイプ		ウッドチップ	
エッジのタイプ		ボルトオンカッティングエッジ	
容量 – 定格	m <sup>3</sup>	12.00	17.20
	yd <sup>3</sup>	15.75	22.50
容量 – 満杯率110 %時の定格	m <sup>3</sup>	13.20	18.90
	yd <sup>3</sup>	17.25	24.75
幅	mm	4,174	4,434
	ft/in	13 ft 8 in	14 ft 6 in
16† ダンプ・クリアランス(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	3,002	2,720
	ft/in	9 ft 10 in	8 ft 11 in
17† ダンピングリーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	mm	1,738	2,027
	ft/in	5 ft 8 in	6 ft 7 in
リーチ(リフトアーム水平、バケツ水平時)	mm	3,638	4,042
	ft/in	11 ft 11 in	13 ft 3 in
A† 掘削深さ	mm	139	134
	in	5.4 in	5.2 in
12† 全長	mm	10,588	10,989
	ft/in	34 ft 9 in	36 ft 1 in
B† 全高(バケツ最大リフト時)	mm	7,038	7,454
	ft/in	23 ft 2 in	24 ft 6 in
ローダ最小旋回半径(バケツを運搬姿勢にしたとき)	mm	8,258	8,500
	ft/in	27 ft 2 in	27 ft 11 in
静止転倒荷重、直進時(タイヤたわみあり)	kg	29,939	28,289
	lb	65,986	62,349
静止転倒荷重(直進時、タイヤたわみなし)	kg	31,840	30,224
	lb	70,177	66,614
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみあり)	kg	25,133	23,584
	lb	55,393	51,981
静止転倒荷重(アーティキュレート時、タイヤたわみなし)	kg	27,064	25,550
	lb	59,650	56,313
掘削力 (§)	kN	279	226
	lbf	62,876	50,794
運転質量*	kg	39,620	40,390
	lb	87,322	89,019

\*ここに示した静止転倒荷重と運転質量は、Maxam 875/65R29 MS405 \*\*\* L4ラジアルタイヤ、油水類満タン、オペレータ乗車、ロガーカウンタウエイト、ライドコントロール、寒冷時始動、ローディングフェンダ、Product Link、オープン/オープンディファレンシャル、パワートレインガード、セカンダリスティアリングおよび騒音低減パッケージを装備した車両仕様構成の場合のものです。

†説明図は寸法チャートにあります。

(§) ISO 14397-2:2007に基づき、バケツヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4 in) 後ろのところで測定。

(タイヤたわみあり) ISO 14397-1:2007第1~6項に完全適合(計算と試験間に2%検証を義務付け)。

(タイヤたわみなし) ISO 14397-1:2007第1~5項に適合。

その他のバケツもご利用いただけますが、装備品は地域によって異なります。詳細については、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。



オフロード法2014年  
基準適合

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ4431-00 (11-2025)  
ビルド番号: 14C  
(N Am, Europe, Japan,  
China, Korea, Türkiye,  
Chile, Colombia)

